SONY®

ポータブルラジオレコーダー

取扱説明書

インターネット上でヘルプガイド(Web取扱説明書)を閲覧できます(パソコン・スマートフォン用)。ポータブルラジオレコーダーの詳しい使いかたや困ったときの対処方法を説明しています。
http://rd1.sony.net/help/icd/iczr250/ja/

ICZ-R250TV

⚠警告 安全のために (→110 ページ～ 111 ページもあわせてお読みください。)

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この「取扱説明書」と「ヘルプガイド」(パソコン等で見る電子マニュアル)には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

・安全のための注意事項を守る
・故障したら使わない
・万一異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

接触禁止

マニュアルについて

紙で見る

取扱説明書（本書）

ポータブルラジオレコーダーの基本操作（放送受信・録音・再生・削除）や上手に録音、再生するための情報、困ったときの解決方法などを記載しています。

Sound Organizerを使う（別冊）

パソコンにインストールできるソフトウェア「Sound Organizer」のインストール方法や、基本的な操作方法などを記載しています。
「Sound Organizer」では、ポータブルラジオレコーダーやSDカードとファイルのやりとりや、ファイルの再生、編集ができます。（ただし、ワンセグTV放送を録音したファイルは再生、編集できません。）

AMラジオ／FMラジオ、ワンセグTV放送をクリアに聞くには（別冊）

放送をクリアに受信するための大切なコツなどを記載しています。必ずお読みください。

**パソコン
スマートフォン
タブレットで見る**

ヘルプガイド（Web取扱説明書）

ポータブルラジオレコーダーの楽しみかたや機能の詳細説明、困ったときの対処方法などをパソコンで調べることができます。
また、外出先などでスマートフォンやタブレット端末で調べることもできます。
閲覧は無料ですが、通信料は通信契約に依存します。

ポータブルラジオレコーダー サポート・お問い合わせページ（→ 89ページ、裏表紙）

トラブルの解決方法や接続機器の互換性情報、最新情報を掲載しています。

Sound Organizerヘルプ（→「Sound Organizerを使う」（別冊））

Sound Organizerの使いかたについて詳しく記載しています。

目次

再生する

編集する

各種設定項目一覧

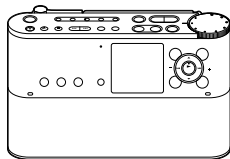
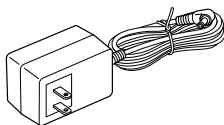
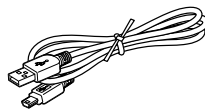
パソコンを活用する

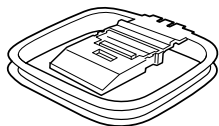
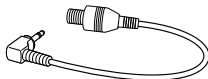
困ったときは

その他

準備1: 箱の中身を確認する

はじめに以下の同梱物がすべて揃っているかをご確認ください。

本体（1）

ACアダプター（5 V）（1）

USBケーブル（1）

パソコンに接続する場合は必ず付属のケーブルを使って、接続してください。

AMラジオ用ループアンテナ（1）

FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブル（1）

取扱説明書（本書）（1）

Sound Organizer（サウンドオーガナイザー）を使う（1）

AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送をクリアに聞くには（1）

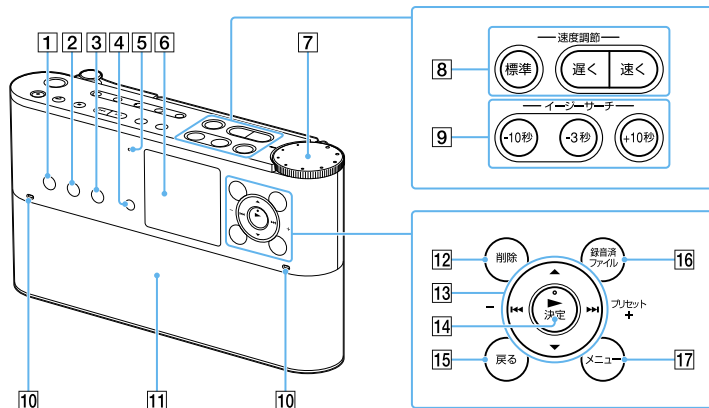
保証書（1）

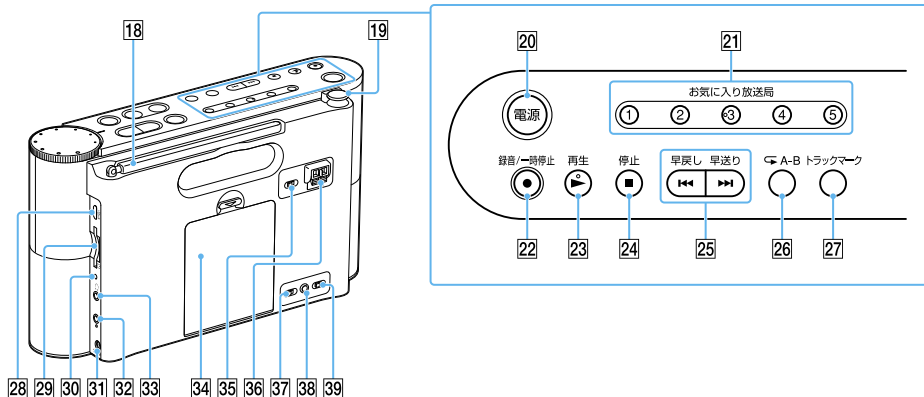
「製品登録」のおすすめ（1）

ポータブルラジオレコーダー本体の内蔵メモリーには、ソフトウェアSound Organizerが保存されています。
Sound Organizerは、パソコンにインストールしてお使いください。
Sound Organizerのインストールについて、詳しくは「Sound Organizerを使う」（別冊）をご覧ください。

この取扱説明書で説明している以外の変更や改造を行った場合、ポータブルラジオレコーダーを使用できなくなることがありますので、ご注意ください。

準備2: 各部のなまえを確認する

本体（表面）

1 AM/FM/TVボタン
2 マイク／オーディオ入力ボタン
3 予約ボタン
4 ライトボタン
5 動作表示ランプ
6 表示窓
7 音量ダイヤル
8 速度調節（標準、速く、遅く）ボタン
9 イージーサーチ（戻る（ー10秒、ー3秒）、進む（+10秒））ボタン
10 内蔵マイク（ステレオ）
11 スピーカー
12 削除ボタン
13 コントロールボタン
（▲、▼、⏮（プリセットー）、⏭（プリセット+））
14 ► 決定ボタン*
15 戻るボタン
16 録音済ファイルボタン
17 メニューボタン

本体（裏面）

18 ホイップアンテナ（ワンセグTV用）

19 ロッドアンテナ（FMラジオ用）

20 電源ボタン

21 お気に入り放送局（1～5）ボタン

22 ● 録音／一時停止ボタン

23 ► 再生ボタン*

24 ■ 停止ボタン

25 ⏮ 早戻しボタン、⏭ 早送りボタン

26 (リピート) A-Bボタン

27 トラックマークボタン

28 (USB) 端子

29 SDカードスロット

30 リセットボタン

31 DC入力 5V端子

32 オーディオ／マイク入力ジャック*

33 (ヘッドホン) ジャック

34 電池ぶた

35 内蔵／外部 AMアンテナ切り替えスイッチ

36 AMラジオ用ループアンテナ接続端子

37 本体／外部 FMアンテナ切り替えスイッチ

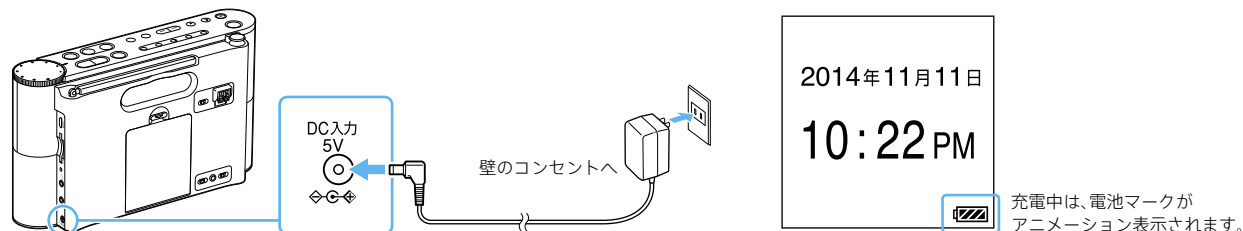
38 FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャック

39 本体／外部 TVアンテナ切り替えスイッチ

* 凸点（突起）がついています。操作の目安、端子の識別としてお使いください。

準備3: 電源を用意する

ポータブルラジオレコーダーには充電池が内蔵されています。
まず、付属のACアダプターで内蔵充電池を充電する方法、およびACアダプターを電源として使う方法を説明します。

充電中は、電池マークがアニメーション表示されます。

ACアダプター（付属）のDCプラグを、DC入力 5V端子につなぐ。

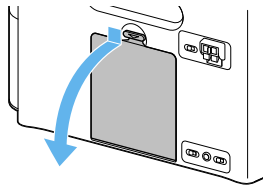
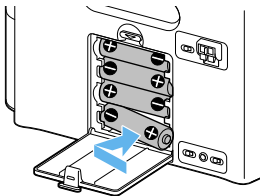
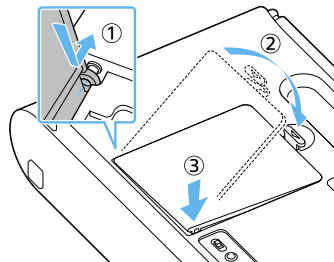
内蔵充電池の充電が始まります。

充電をしながらポータブルラジオレコーダーを使うことができます。
はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、電池マークが「FULL」になるまで充電してください。電池を使いきった状態から約4時間で充電が完了します。

ご注意

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- ACアダプターは、お手近なコンセントを使用してください。使用中、不具合が生じたときは、すぐにコンセントからプラグを抜き、電源を切ってください。
- ACアダプターのプラグを金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。

乾電池を併用して使うには

乾電池を入れると、乾電池の電源を内蔵充電池と併用することができます。
乾電池を併用することで、連続使用可能時間が内蔵充電池のみより長くなります。

電池ぶたがはずれてしまったときは

1 電池ぶたのツメを矢印の方向へ押しながら開ける。

2 単3形乾電池（別売）を4本入れ、ふたを閉める。
電池は図に合わせて正しい向きで入れてください。
また、⊖から先に入れてください。

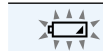
ご注意
- マンガン電池はご使用になれません。
- ポータブルラジオレコーダーで市販の単3形充電池の充電はできません。
- 乾電池を併用する場合、先に内蔵充電池の電源を消費してから、乾電池を消費します。

電池の使用可能時間については95ページをご覧ください。

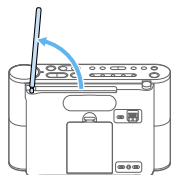
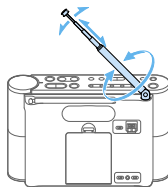
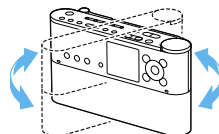
電池ぶたがはずれてしまったときは

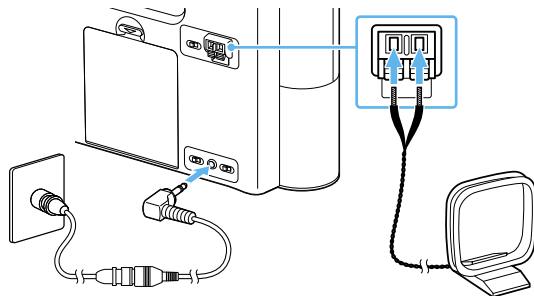
電池ぶたは落としたり、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。そのときは上の図のように、電池ぶたの一方の穴を本体の軸に差し込み（①）、そのまま軽くふたを閉め（②）、もう一方の穴がある部分の電池ふたを上から押し込んで（③）、本体の軸にはめ直してください。

電池の残量表示

内蔵充電池と乾電池併用時は、残量の多い方が表示されます。内蔵充電池のみの残量を確認したい場合は、乾電池を一度抜いてください。

	電池残量が少なくなっています。予備の乾電池やACアダプターをご準備ください。
	「ACアダプタを接続、または乾電池を交換してください」が表示され、操作ができなくなります。

準備4:アンテナを立てる

ワンセグTV放送用アンテナ
ワンセグTV用アンテナ（ホイップアンテナ）を立てる。

FMラジオ放送用アンテナ
ロッドアンテナを立てて、伸ばす。

AMラジオ放送用アンテナ（内蔵式）
内蔵バーアンテナが本体に内蔵されています。ポータブルラジオレコーダーの向きを変えて受信状態を調整します。

・初期設定ではAM／FMラジオとワンセグTVの放送局をプリセット、チャンネル登録します。ホイップアンテナとロッドアンテナの両方を準備しておきましょう。
・アンテナについては「AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送をクリアに聞くには」（別冊）もご覧ください。

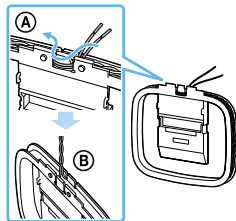
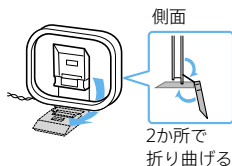
本体アンテナだけではクリアに受信できないときは

外部アンテナへ接続して、切り替えスイッチを「外部」へ切り替えてください。接続、および切り替え方法は13、14ページをご覧ください。

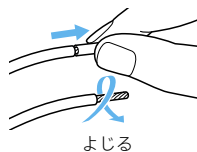
外部アンテナを接続する

AMラジオ

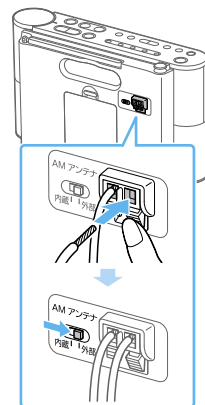
本体の向きを変えても音がはっきり聞こえないときは、AMラジオ用ループアンテナを接続します。

1 AMラジオ用ループアンテナを次のように組み立てる。

① アンテナコードをフックからはずしⒶ、図の位置まで伸ばすⒷ。

② 台座を図のように倒して折り曲げる。
側面の2か所で折り曲げてください。

③ フレームの突起部を台座の溝にはめ込む。

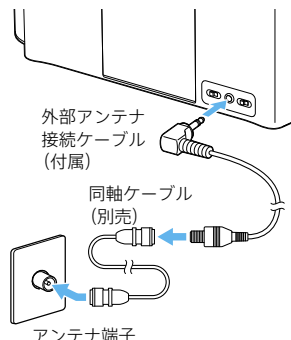
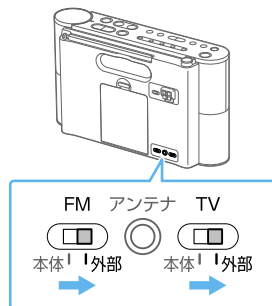
2 コード先端部の被覆を取り、接続しやすいよう芯線をよじる。

3 AMラジオ用ループアンテナ接続端子のレバーを押しながら、アンテナコードを接続する。

レバーを押して、アンテナコードの金属の導線部（アンテナコードがむき出しになっている部分）を確実にはさむ。必ず左右の端子それぞれにはさんでください。

4 内蔵／外部AMアンテナ切り替えスイッチを「外部」に切り替える。

FMラジオ、ワンセグTV放送

ロッドアンテナを伸ばしてもFMラジオの音がはっきり聞こえないときや、ホイップアンテナを立ててもワンセグTV放送が聞こえないときは、付属のFMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルを、外部のアンテナ端子に接続します。

1 **付属のFMラジオ／ワンセグTV用アンテナ接続ケーブルと、別売の同軸ケーブルを、お部屋のテレビ受信用アンテナ端子に接続する。**

アンテナ端子は、VHFアンテナ、またはFM放送を送信しているケーブルテレビの場合に接続してください。

2 **アンテナ切り替えスイッチを「外部」に切り替える。**

ご注意

- 外部アンテナを取りはずす場合は、アンテナ切り替えスイッチを「本体」に戻してください。
  正しくスイッチを切り替えないと放送を受信できません。
- 壁のアンテナ端子が屋外VHFテレビまたはFM放送を送信しているケーブルテレビを受信している場合、FM放送の感度が向上します。ただし、接続先のアンテナ端子の環境によっては、受信状態が本体のロッドアンテナより悪くなる場合もあります。このような場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを、「本体」にしてください。
- ケーブルテレビ局などを経由してテレビを受信している場合、ラジオ放送局の周波数が通常と異なることがあります。受信可能な周波数に合わせてください。詳しくはケーブルテレビ局などにお問い合わせください。

準備5:電源を入れる

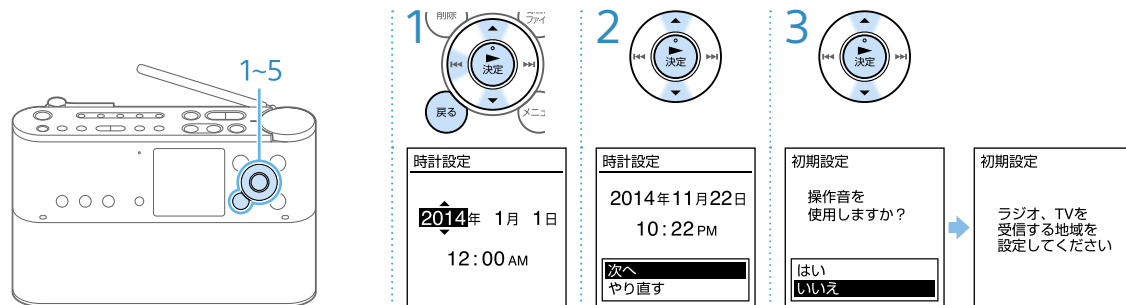
アクセス画面

電源ボタンを押すと、「電源オン」の表示後にアクセス画面が表示され、電源が入ります。

お買い上げのあと、はじめて電源を入れたときや時計が設定されていない場合、「時計を設定してください」と表示されます。

電源を切るにはもう一度電源ボタンを押します。
「電源オフ」が表示され、しばらくたつと表示が消灯して電源が切れます。

- 長時間ご使用にならない場合は、電源を切っておくことをおすすめします。
- 再生停止、録音停止状態でも、操作せずに約60分放置していると「オートパワーオフ」機能が働き、電源が切れます。
- スリープタイマーが設定されているときは、設定時間になると自動的に電源が切れます。
- 最後に電源を切ってから4時間以内に再度電源を入れた場合は、すばやく起動します。
- ACアダプターを接続しているときは、電源を切っても、日付と時間が表示されます。
- ライトボタンで表示窓のバックライトを点けたり消したりできます。暗い部屋での操作に便利です。

準備6: 初期設定（時刻、放送局などを設定する）

お買い上げのあと、初めて電源を入れたときや時計が設定されていない場合、「時計を設定してください」が表示されます。
予約機能を使用したり、録音した日時を記録するためには、ポータブルラジオレコーダーの時間を合わせておく必要があります。

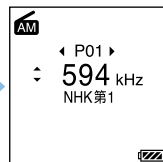
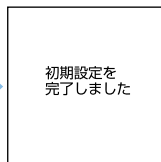
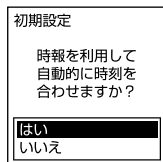
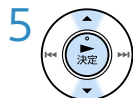
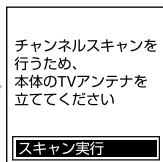
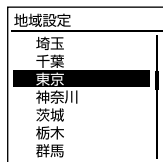
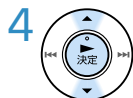
1 年月日と時分を合わせる。

▲ または ▼ を押して、現在の年（西暦）を選び、► 決定ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。
コントロールボタンの⏮ または戻るボタンを押すと、カーソルが1つ前の項目に戻ります。
「分」の数字を選び、► 決定ボタンを押すと、時計設定確認画面が表示されます。

2 ▲ または ▼ を押して「次へ」を選び、► 決定ボタンを押す。

設定が時計に反映され、「操作音を使用しますか？」と表示されます。

3 操作音の設定をする。

▲ または ▼ を押して「はい」または「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。
設定が完了すると、「ラジオ、TVを受信する地域を設定してください」と表示されます。

4 お使いになる地域を設定する。

▲ または ▼ を押して地域を選び、► 決定ボタンを押します。
スキャン実行の確認画面が表示されたら、ホイップアンテナ（ワンセグTV放送用）を立ててから ► 決定ボタンを押して、ワンセグTV放送のチャンネルスキャンを実行します。
（チャンネルスキャンは数十秒程度掛かることがあります。）

チャンネルスキャンが完了すると、「時報を利用して自動的に時刻を合わせますか？」と表示されます。

5 自動時刻補正を設定する。

▲ または ▼ を押して「はい」または「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。
「はい」を選ぶと、NHK第1放送またはNHK第2放送の時報に合わせて、自動的に時刻が補正されます。

初期設定が終了します。
設定が完了するとAMラジオの受信画面が表示されます。

- それぞれの手順の間を1分以上あけると、初期設定の中止確認画面が表示されます。その画面で「はい」を選ぶか、さらに1分間放置すると初期設定画面が終了し、AMラジオの受信画面が表示されます。「いいえ」を選ぶと、1つ前の画面に戻ります。
- 手順5の自動時刻補正で「いいえ」を選んだ場合でも初期設定は終了します。後から設定を変更したいときは、メニューから設定を行ってください。（76ページ、またはヘルプガイドをご覧ください。）
- 予約機能を使用したり、録音した日時を記録するためには、ポータブルラジオレコーダーの時計を合わせておく必要があります。
- 設定した時刻が正確な時刻から前後3分以内であれば、自動時計補正機能で約1日後には正確な時刻に調整されます。自動時刻補正は手順5で設定できます。

自動時刻補正のしくみ

ポータブルラジオレコーダーでは、午前0時、午前8時、午後4時の1日3回、およびそれぞれの時刻の1時間前に時刻確認を行います。この両方で電源が切られた状態で、AMラジオのプリセット番号P01に登録されたNHK放送の時報を自動的に検出し、時刻の補正を行います。
時刻補正を行うためには以下の条件を満たしている必要があります。
- 時計が設定されている。
- ポータブルラジオレコーダーの設定時刻と時報の時刻の差が3分以内に設定されている。
- 地域が正しく設定されている。（AMラジオのP01に時報を放送するNHK第1放送またはNHK第2放送が登録されている。）
- 時刻補正メニューの設定が「自動時刻補正」になっている。
- 時刻補正を行う定刻の前後3分間、事前確認を行う定刻の1時間前の前後3分間に電源を切っている。

ご注意
- 以下の場合は、自動時刻補正ができません。
  - AMのプリセット番号P01に、時報補正に使用する、NHK第1放送またはNHK第2放送が設定されていない場合
  - ラジオの受信状態が悪い場合
  - 予約録音動作中の場合
  - 設定された時刻が3分以上ずれていて、処理中に時報音が検出できない場合
- 自動時刻補正中に電源ボタンを押した場合、放送を切り替えた場合、またはラジオの周波数を変更した場合は、自動時刻補正は停止します。

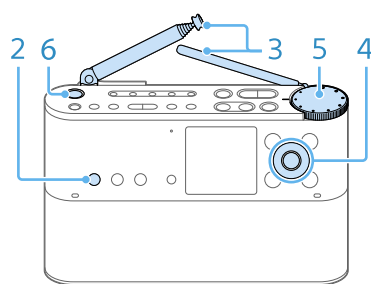
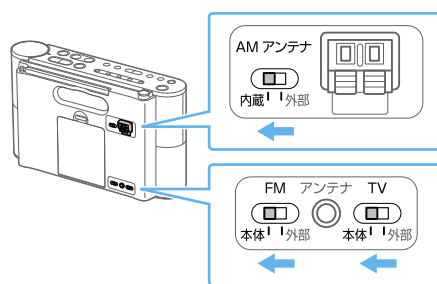
地域一覧

地域名
北海道(札幌)
北海道(函館)
北海道(旭川)
北海道(帯広)
北海道(釧路)
北海道(北見)
北海道(室蘭)
青森
岩手
秋田
宮城
山形
福島

地域名
埼玉
千葉
東京
神奈川
茨城
栃木
群馬
山梨
長野
静岡
愛知
岐阜
三重

地域名
新潟
富山
石川
福井
大阪
京都
兵庫
滋賀
奈良
和歌山
鳥取
島根
岡山
広島
山口

地域名
徳島
香川
愛媛
高知
福岡(福岡)
福岡(北九州)
佐賀
長崎
大分
熊本
宮崎
鹿児島
沖縄

放送局を選ぶ（プリセット選局）

2 AM/FM/TV

1 本体裏面のアンテナ切り替えスイッチが「内蔵」（AM）、もしくは「本体」（FM、TV）になっていることを確認する。

ご注意

下記の状態でAMアンテナ切り替えスイッチ、またはFMおよびTVアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっていると、その放送が受信できません。

– AMラジオ用ループアンテナ（付属）を接続していない。
– FMラジオ／ワンセグTV放送用アンテナ接続ケーブル（付属）を本体には接続しているが、室内のテレビ受信用アンテナ端子へ接続ができていない。

2 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、聞きたい放送に切り替える。

AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM → FM → TVの順で放送が切り替わります。

3 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する（12ページ）。

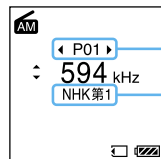
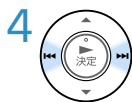
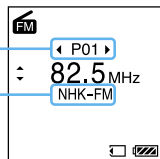
受信状態がよくならないときは、外部アンテナを接続してみてください（13、14ページ）。

4 コントロールボタンの ⏮、⏭ を繰り返し押して、登録されている放送局を選ぶ（プリセット選局）。

コントロールボタンの ⏮、⏭を押すたびに、登録されている順で放送局が切り替わります。

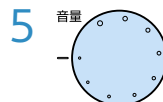
4

AMラジオ受信画面

FM
P01
82.5MHz
NHK-FM

FMラジオ受信画面

ワンセグTV放送受信画面

5

6

お好みの放送局のプリセット(P)番号、またはチャンネルが表示されるまで、コントロールボタンの⏮ または ⏭ を繰り返し押してください。

5 音量ダイヤルを回して、音量を調節する。

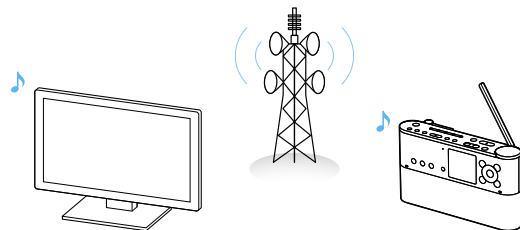
お好みの音量になるよう、音量ダイヤルを目盛りに合わせます。

6 放送を止めるには電源ボタンを押す。

電源を切らずに、マイク/オーディオ入力ボタンを押して録音停止画面に切り替えても、放送が止まります。

- 初期設定で地域を設定していなかったり、プリセット登録をしなおしたりするときは、「ラジオのプリセット局を変更する」(26ページ)をご覧ください。
- お気に入り放送局ボタンにお好みの放送局を登録することができます(24ページ)。
- AM/FMラジオは周波数で選局して聞くこともできます(23ページ)。
- ワンセグTV放送受信時にチャンネルリストにない放送を受信した場合は、「未登録チャンネル」と表示されます。
- ワンセグTV放送では、電波の強度が中くらい以下の状態になると、音が出ないことがありますが、故障ではありません。
- ワンセグTV放送受信の場合、選局してから音が聞こえるようになるまでに数秒かかります。
- ワンセグTV放送の受信で、登録した地域以外にいるときに、放送を選局すると、登録されている放送局以外の放送局を受信する場合があります。この場合、「異なる放送を受信しています」と表示されてから受信を開始します。

ワンセグTV放送について

ポータブルラジオレコーダーでは携帯端末向けデジタル放送であるワンセグTV放送の音声を聞くことができます。

・地上デジタル放送は1チャンネル6 MHzの帯域幅を13個のセグメントに分割して放送しています。そのうち1つのセグメントを用いて放送することから「ワンセグ」と呼ばれています。詳しくは、社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)のホームページをご覧ください。
http://www.dpa.or.jp/

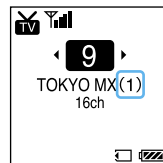
ご注意

・緊急警報放送による自動起動には対応していません。
・ワンセグTV放送のサービスエリア以外では、ワンセグTV放送を楽しむことはできません。また、放送エリア内であっても、地形や構造物などの周囲環境、本体を置く場所や向き、電波の伝播状況などによっては受信できません。
・番組名、番組表（EPG）、字幕などの表示機能はありません。
・ワンセグTV放送（UHF）の受信では従来のアナログTV放送（VHF）と異なり、場所によって音が聞こえなかったり、全く聞こえなくなることがあります。電波が遮られない場所でポータブルラジオレコーダーをお使いください。

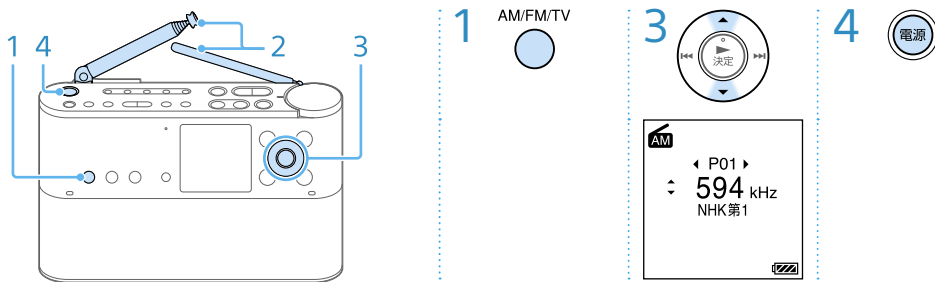
ワンセグTV放送を聞きながら、テレビで地上デジタル放送を見る場合のご注意

・ポータブルラジオレコーダーでワンセグTV放送を聞きながら、地上デジタル放送対応のデジタルテレビなど別の機器で同時に同じ番組を視聴すると、それぞれの画像と音声がずれて聞こえる場合があります。これは、機器によって受信した音声の処理にかかる時間が異なることによるもので、ポータブルラジオレコーダーの故障ではありません。
・ワンセグTV放送では、地上デジタル放送と異なる独自の番組を放送する場合があります。その場合には、ポータブルラジオレコーダーで聞く音声はテレビの番組音声とは異なります。

複数サービスとは

ワンセグTV放送では、1つのチャンネル分で、2～3番組を同時に放送することができます。たとえばスポーツ中継が延長したときに、メインチャンネルでは予定どおりの番組を時間通りに放送し、サブチャンネルでは延長となったスポーツ中継を引き続き放送することができます。複数サービスを受信するためには、追加登録(29ページ)などでチャンネルスキャン操作を行ってください。複数サービスについては、実施している放送局と実施していない放送局があります。複数サービスを実施している放送局を受信すると放送局名のあとに（1）、（2）などの数字が付きますが、放送局によってはメインチャンネルのみしか放送していなくても、放送局名の後に（1）が表示される場合があります。

ラジオ局を周波数で選局する（マニュアルスキャン選局）

1 AM/FM/TV

4 電源

1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。
   AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM → FM → TVの順で放送が切り替わります。
2 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する（12ページ）。
3 ▲ または ▼ を繰り返し押して選局する。
4 放送を止めるには電源ボタンを押す。

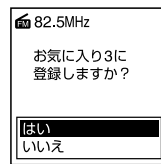
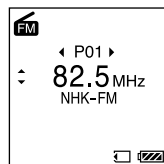
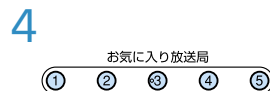
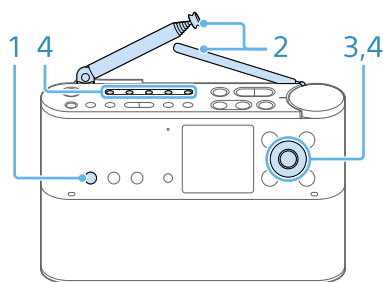
ラジオ局をオートスキャン選局するには

手順3で、▲ または ▼ を長押しすると、次の受信できるラジオ局で停止します。

ご注意

ワンセグTV放送は マニュアルスキャン選局できません。

・オートスキャンで放送を受信できない場合は、スキャンが停止しないことがあります。
　受信状態を確認してから手順1から3を繰り返し行うか、▲ または ▼ を1回ずつ繰り返し押して、マニュアルスキャンで選局してください。
・選局した放送局がプリセット登録されていない場合、「P--」が表示されます。この場合は新たにプリセット登録できます（26ページ）。

お気に入り放送局を使って聞く

よく聞く放送局をお気に入り放送局1～5ボタンに、各ボタン1局ずつ登録しておけます。

1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、聞きたい放送に切り替える。

AM/FM/TVボタンを押すたびに、AM → FM → TVの順で放送が切り替わります。

2 受信状態が最も良くなるようにアンテナを調整する（12ページ）。

3 お気に入りに登録したい放送局を選局する。

登録済みの放送局から選ぶ：コントロールボタンの⏮、⏭
ラジオ局を周波数で選局する：コントロールボタンの▲、▼

4 登録確認画面が表示されるまで、登録したい番号のボタンを長押しする。

登録確認画面が表示されます。▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンでお気に入り放送局への登録を決定します。

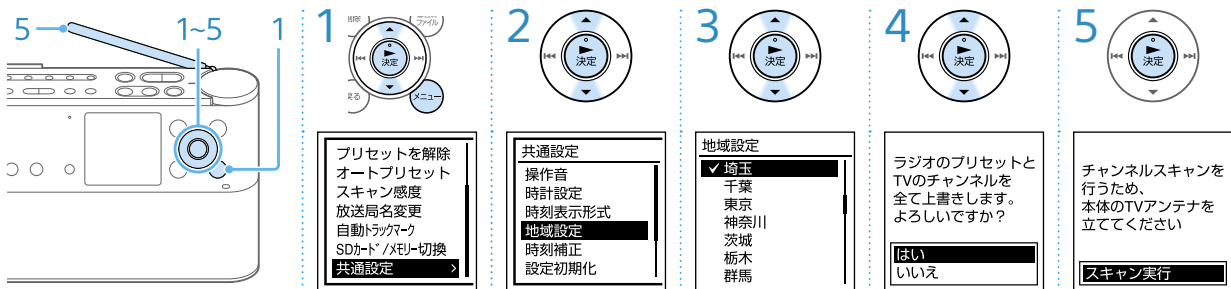
お気に入り放送局を聞くには

登録済みのお気に入り放送局ボタンを押すと、登録された放送局の受信が始まります。

ご注意

- ワンセグTV放送のチャンネルは ▲、▼ ボタンで選局できません。
- 既に放送局が登録されているお気に入り放送局ボタンを登録先にした場合はあとから選んだ放送局で上書き登録されます。
- お気に入り放送局ボタンに登録した放送局は別の放送局に上書き登録できますが、削除することはできません。

お気に入り放送局は、メニューから登録することもできます。詳しい説明はヘルプガイドでご覧になれます。
ヘルプガイドの閲覧方法については「サポートページ／ヘルプガイドについて」（89ページ）をご覧ください。

地域を設定して放送局を自動登録する

お買い上げ後の初期設定で地域設定をすると、地域に応じたラジオとワンセグTVの放送局が自動で登録されます。
地域を変更する場合は、次のように操作してください。

1 メニューボタンを押し、▲ または ▼ を押して「共通設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

2 ▲ または ▼ を押して「地域設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

地域選択画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して設定したい地域を選び、► 決定ボタンを押す。

上書き確認画面が表示されます。

4 ▲ または ▼ を押して、「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

スキャン通知画面が表示されます。

5 ワンセグTV放送のホイップアンテナを立ててから、► 決定ボタンを押す。

ワンセグTV放送のチャンネルスキャンを開始します。
スキャンが終わると設定が完了し、元の画面に戻ります。

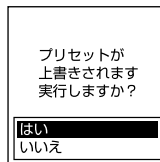
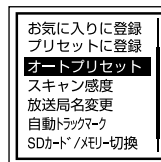
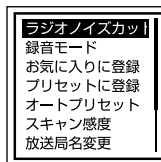
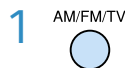
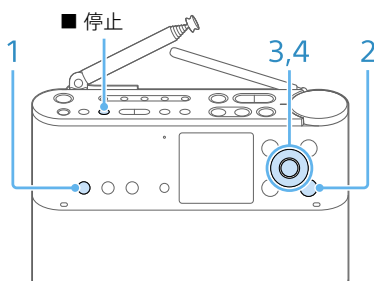
ラジオのプリセット局を変更する

ラジオ局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）

1 AM/FM/TV

2

3 決定

4

受信できるラジオ局を検出し、プリセット番号に自動で登録することができます（AM、FMそれぞれ最大30件）。**アンテナの向きを調整して、ラジオが受信できることを事前に確認してください（12ページ）。**

1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。

2 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して「オートプリセット」を選び、► 決定ボタンを押す。
「プリセットが上書きされます 実行しますか？」と表示されます。

4 ▲ または ▼ を押して、「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。
受信可能な放送局をスキャンし、低い周波数から順番にプリセット番号へ自動登録します。オートプリセット実行中は、登録予定のプリセット番号が点滅します。

オートプリセットを途中で止めるには

■ 停止ボタンを押します。■ 停止ボタンを押した時点ですでに自動登録されていたプリセット番号は保持されます。

ご注意

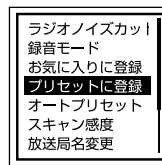
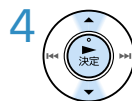
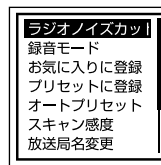
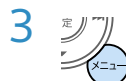
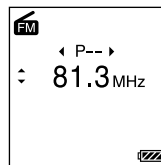
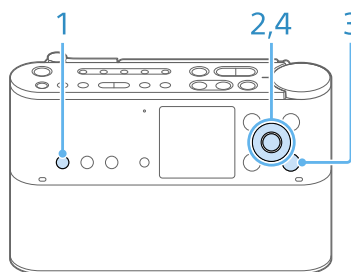
- オートプリセットを実行すると、地域設定（25ページ）でプリセット登録された放送局が解除されます。オートプリセットで登録された周波数が地域設定の周波数と一致した場合は、放送局名も自動的に設定されます。
- 受信感度が悪いラジオ局は検出されないことがあります。
- 登録するのは現在受信中のバンド（AMまたはFM）のみです。
- ノイズなどが登録されてしまう場合は、スキャン感度を変更して再度プリセットをお試しください（30ページ）。

AMラジオのオートプリセットでは、手順3で自動時計補正に関するメッセージが数秒表示されます。

ラジオ局を手動でプリセット登録する

1 AM/FM/TV

3

ラジオノイズカット
録音モード
お気に入りに登録
プリセットに登録
オートプリセット
スキャン感度
放送局名変更

登録されていないラジオ放送局をプリセット登録できます。ポータブルラジオレコーダーに登録されていない中継局を登録する場合などに、この方法でプリセット登録してください。

1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、AMラジオまたはFMラジオに切り替える。

2 ▲ または ▼ を繰り返し押して、プリセット登録したい放送局を選局する。

プリセット登録されていない放送局は「P--」が表示されます。この場合は新たにプリセット登録できます。

3 放送局受信中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

4 ▲ または ▼ を押して、「プリセットに登録」を選び、► 決定ボタンを押す。

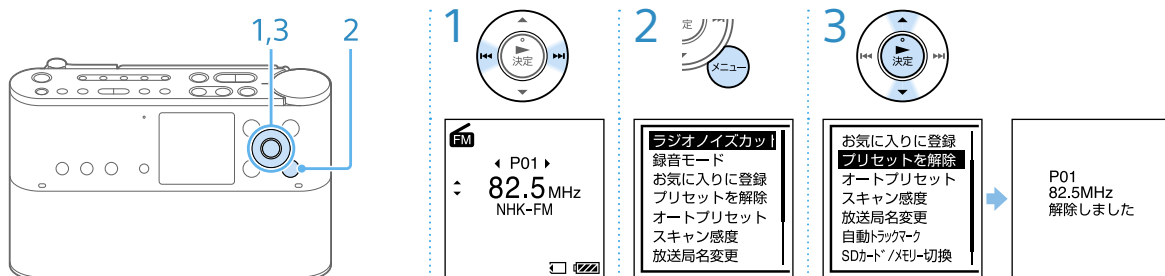
放送局がプリセット登録されます。

ラジオ局のプリセット登録を解除する

1

2

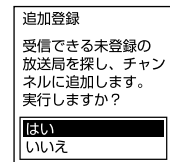
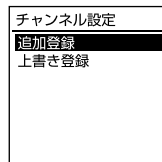
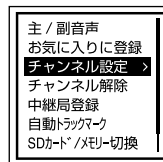
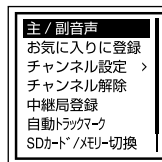
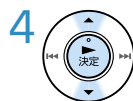
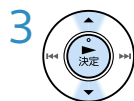
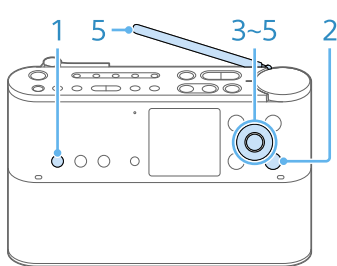
3

P01
82.5MHz
解除しました

1 ラジオを受信中に、コントロールボタンの⏮または⏭を繰り返し押して、登録を解除したい放送局のプリセット番号を表示する。

2 放送局受信中にメニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して、「プリセットを解除」を選び、►決定ボタンを押す。
プリセットが解除され、プリセット番号が「P--」へ変わります。

ご注意
自動時刻補正は、AMラジオのP01にプリセット登録されたNHK第1放送またはNHK第2放送の時報を利用するため、P01のプリセット登録を解除すると、自動時刻補正ができなくなります。自動時刻補正機能をお使いの場合は、時報を受信するAMラジオのP01のプリセット登録は消さないようにしてください。

ワンセグTV放送のチャンネルを追加、更新する

現在地で受信できる放送局をスキャンして、チャンネルとして追加登録、または登録済みのチャンネルをすべて更新します。

1 AM/FM/TVボタンを繰り返し押して、ワンセグTV放送に切り替える。

2 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して、「チャンネル設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲ または ▼ を押して、「追加登録」または「上書き登録」を選び、► 決定ボタンを押す。

追加登録　現在地で受信できる放送を、現在のチャンネル設定へ追加で登録します。現在登録されているチャンネルはそのまま残ります。

上書き登録　現在のチャンネル設定をすべて解除し、現在地で受信できる放送で新たにチャンネル設定を登録し直します。

スキャン開始の確認画面が表示されます。

5 ワンセグTV放送用アンテナを立て（12ページ）、▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

スキャン画面が表示され、チャンネルスキャンを開始します。チャンネルスキャンが完了すると、結果画面が表示された後、ワンセグTV放送受信画面に戻ります。

現在受信しているチャンネルを解除するには

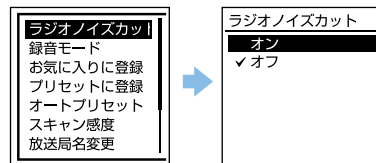
ワンセグTV放送受信画面で解除したいチャンネルを表示させ、メニューボタン →「チャンネル解除」を選びます。

ご注意

- 最大の30チャンネルまで登録済みの場合は「追加登録」ができません。
- チャンネルを1つも登録できなかった際は「放送を受信できません。」と表示されます。アンテナやアンテナ切り替えスイッチの状態を確認してから、再度チャンネル設定を行ってください（12～14ページ）。
- 中継局は登録されません。中継局を登録したい場合は「中継局登録」をお試しください（31ページ）。

いろいろな設定

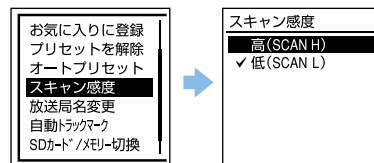
便利な機能 ラジオノイズカットを使う

電波が弱く、雑音が気になるときはラジオノイズカット機能をお使いください。

ラジオ受信画面を表示中に、メニューボタン →「ラジオノイズカット」を選ぶ。

「オン」にするとラジオ音声の雑音を低減します。

・ラジオノイズカット機能が「オン」のときは、ラジオ受信画面の左下に「ノイズカット」と表示されます。
・ラジオノイズカット機能は、ラジオ受信時、ラジオ録音時にのみ働きます。

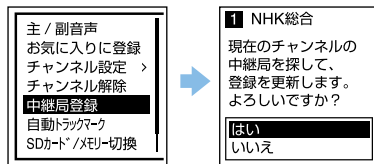
スキャン感度を設定する

ラジオ局をプリセットする際のスキャン感度を設定できます。

ラジオ受信画面を表示中に、メニューボタン →「スキャン感度」を選ぶ。

お買い上げ時は、「高（SCAN H）」設定になっています。ノイズなどが登録されてしまう場合は、設定を「低（SCAN L）」に変更して再度プリセットをお試しください。

スキャン感度の設定はAM/FM共通です。

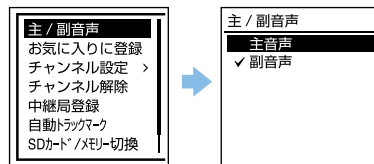
中継局を設定する

ワンセグTV放送を聞く際、ご使用場所により近い中継局を探します。中継局とは同じ地域で同じ内容を異なる周波数で放送している局のことです。お使いになる場所に近い中継局に設定すると受信状態がよくなる場合があります。

ワンセグTV放送受信画面を表示中に、メニューボタン →「中継局登録」を選ぶ。

登録確認画面で「はい」を選ぶと、スキャン開始画面が表示され、中継局登録を開始します。
より受信状態のよい中継局に更新できたときは中継局の登録成功画面が表示されます。
中継局登録が完了すると、ワンセグTV放送の受信画面に戻ります。

より受信状態のよい中継局が見つからない、または登録済みの場合は中継局が更新されず、画面に「中継局が見つかりませんでした」と表示されます。► 決定ボタンを押すとワンセグTV放送の受信画面に戻ります。

主/副音声を切り替える

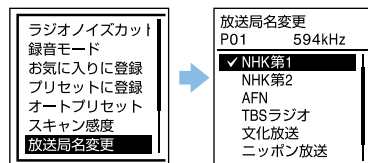
ワンセグTV放送受信時に主音声と副音声のどちらを再生するかを切り替えます。

ワンセグTV放送受信画面を表示中に、メニューボタン →「主／副音声」を選ぶ。

主音声
ワンセグTV放送受信時にチャンネルの主音声を再生します。

副音声
ワンセグTV放送受信時にチャンネルの副音声を再生します。

主/副音声の設定は全チャンネル共通です。

便利な機能 放送局名を変更する

プリセット登録されているラジオ局に、地域設定で登録した地域の放送局名を割り当てます。

ラジオ受信画面を表示中に、メニューボタン →「放送局名変更」を選ぶ。

表示された放送局名から、受信中のプリセット局に付ける放送局名を選べます。

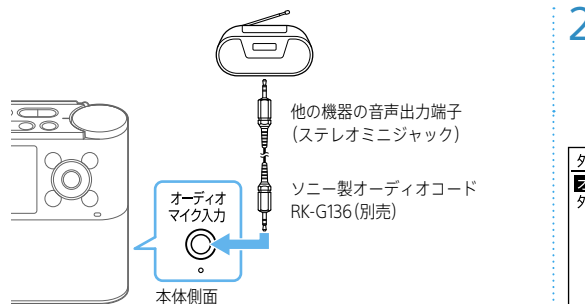
ご注意

以下の場合は放送局名変更ができません。

・プリセットに登録されていない周波数
・地域設定が未登録
・ワンセグTV放送

外部入力につないだ機器を聞く

2

3

オーディオ／マイク入力ジャックにつないだ再生機器からの音声を聞くことができます。

1 **再生機器をポータブルラジオレコーダーのオーディオ／マイク入力ジャックにつなぐ。**

外部入力設定画面が表示されます。

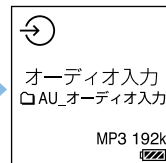
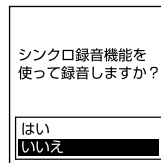
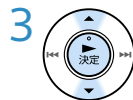
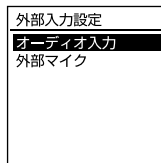
オーディオ入力*	オーディオ／マイク入力ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます。
外部マイク	オーディオ／マイク入力ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。

* お買い上げ時の設定

2 **▲ または ▼ を押して、「オーディオ入力」を選び、► 決定ボタンを押す。**

「シンクロ録音機能を使って録音しますか？」と表示されます。

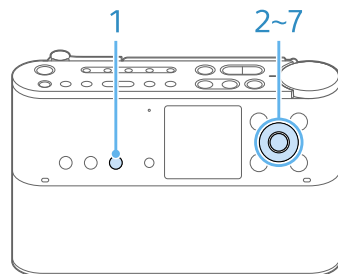
3 **▲ または ▼ を押して、「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押す。**

オーディオ入力モードに切り替わります。

4 **オーディオ／マイク入力ジャックにつないだ機器の再生を開始する。**

音量を調節するには、音量ダイヤルを回します。
再生を停止するには接続した再生機器側で停止操作を行います。

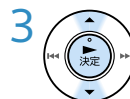
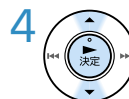
- オーディオ入力音声を録音する場合は、手順2で録音状況に合わせてシンクロ録音機能を使うか使わないかを選ぶことができます(50ページ)。
- AM/FM/TVボタンを押すと、オーディオ入力モードから、最後に聞いていた放送受信画面に切り替えることができます。
- モノラル音声の機器とオーディオコードで接続するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカーの音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。モノラル音声の機器と接続する場合は、片側がモノラルのオーディオコード(RK-G139など)をお使いください。

タイマーを使う

オンタイマーを使う

1

2

3

4

あらかじめ設定した日時にプリセット登録した放送局の受信やファイルの再生ができます。設定できるオンタイマーは1件です。

1 **予約ボタンを押す。**

予約設定画面が表示されます。

2 **▲ または ▼ を押して、「オンタイマー」を選び、► 決定ボタンを押す。**

3 **▲ または ▼ を押して、「オン」を選び、► 決定ボタンを押す。**

4 **▲ または ▼ を押して、「変更」を選び、► 決定ボタンを押す。**

「完了」を選び、► 決定ボタンを押すと、設定内容を編集せずにオンタイマーの設定を完了します。

5 **オンタイマーの日時、時刻を設定する。**

① ▲ または ▼ を押して、「日時（1回のみ）」、「曜日設定」、または「毎日」を選び、► 決定ボタンを押す。

② **「日時（1回のみ）」、「毎日」を選んだ場合：**

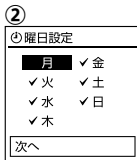
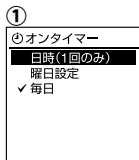
年月日（「日時（1回のみ）」を選んだ場合のみ）、開始時刻および終了時刻を設定し、► 決定ボタンを押す。

「曜日設定」を選んだ場合：

コントロールボタンの▲ ／ ▼ ／ ⏮ ／ ⏭ でお好みの曜日を選び、► 決定ボタンを押す。選んだ曜日にチェックマークが付いたら、▼ で「次へ」を選んで ► 決定ボタンを押す。次に開始時刻および終了時刻を設定し、► 決定ボタンを押す。

5

①

②

6

7

6 オンタイマーの音源を選ぶ。

① ▲ または ▼ を押して、「AM」、「FM」、「TV」、または「ファイル再生」を選び、► 決定ボタンを押す。

② **「AM」、「FM」または「TV」を選んだ場合:**

▲ または ▼ を押して放送局を選び、► 決定ボタンを押す。
「TV」を選んだときはこの後「主音声」または「副音声」を選んで ► 決定ボタンを押す。

「ファイル再生」を選んだ場合:

再生したいファイルが保存されているメモリーを選び、► 決定ボタンを押す。
次に、「録音した音声」、「ミュージック」、「ポッドキャスト」のいずれかを選び、► 決定ボタンを押す。続いて、フォルダ一覧からフォルダ、ファイル一覧から再生したいファイルを選び、► 決定ボタンを押す。

7 予約詳細画面で ▲ または ▼ を押して「完了」を選び、► 決定ボタンを押す。

「⏻」が表示されて、オンタイマーが設定されます。

設定内容を解除するには

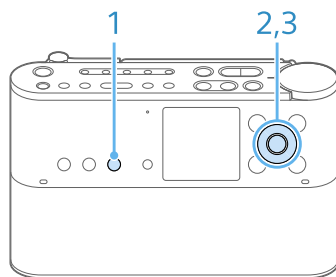
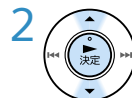
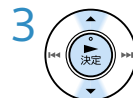
手順3で「オフ」を選び、► 決定ボタンを押します。オンタイマーが解除され、表示窓のオンタイマー表示が消えます。

オンタイマーによる放送受信/ファイル再生を止めるには

ポータブルラジオレコーダーのいずれかのボタンを押すと停止します。

ご注意

- オンタイマーを設定する前にラジオ局のプリセット登録、ワンセグTV放送のチャンネル登録をしてください（26ページ、29ページ）。
- オンタイマーを設定したい放送局が受信できることを、あらかじめ確認してください。
- 電源を切っていても、オンタイマーは実行されます。
- 時計を合わせていない場合は、オンタイマーは実行できません。
- データ更新中にオンタイマーの開始時刻になった場合は、オンタイマーの設定が自動的に破棄されます。
- オンタイマーを設定したファイルを分割した場合、分けた時点より前のファイルにのみオンタイマーが設定されます。
- オンタイマーを設定したファイルを消去すると、開始時刻になってもファイル再生は実行されません。
- 録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

スリープタイマーを使う

一定の時間が経過したあとに、自動的にポータブルラジオレコーダーの電源が切れるよう設定できます。

1 予約ボタンを押す。

予約設定画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して、「スリープタイマー」を選び、► 決定ボタンを押す。

3 ▲または▼を押して電源が切れるまでの時間を選び、► 決定ボタンを押す。

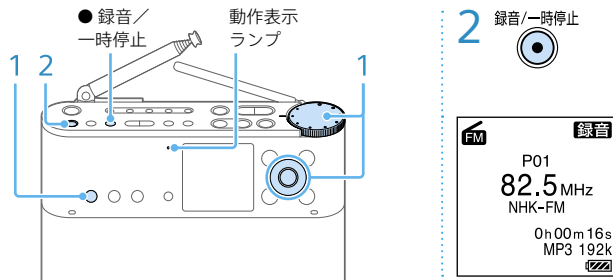
スリープタイマーが設定されます。
すでに設定されているスリープタイマーが作動中の場合は、電源が切れるまでの残り時間が一番上に「残り○○分」として表示されます。作動中のスリープタイマーを継続させる場合は、「継続」を選んで► 決定ボタンを押します。

スリープタイマーを解除するには

手順3で「オフ」を選びます。

ご注意

スリープタイマー作動中に予約録音が開始した場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。

受信中のAMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音する

録音を始める前に、必ず受信状態を確認し、必要に応じてアンテナを調整してください（12ページ）。また、合わせて電池残量表示（11ページ）、録音可能時間なども確認してください。

1 「放送局を選ぶ（プリセット選局）」（20ページ）の手順に従って、録音したい放送局を選ぶ。

2 ● 録音／一時停止ボタンを押す。

録音が始まり、動作表示ランプが赤色に点灯します。
保存先メモリーに多くのファイルが保存されている場合、アクセスに時間がかかり、すぐに録音が始まらない場合があります。

ご注意

- 録音中は放送局を変更できません。
- AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送は、LPCMで録音できません。

アクセス中のご注意

画面上に「しばらくお待ちください」のアニメーションが出ている間は、メモリーへ録音データを記録しています。この表示が出ている間は、ACアダプターやSDカードを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

その他の操作

録音を止める	■ 停止ボタンを押す。
録音を一時停止する	録音中に ● 録音／一時停止ボタンを押す。
録音一時停止を解除する	もう一度 ● 録音／一時停止ボタンを押す。

ラジオ／ワンセグTV放送を録音する場合は、録音ファイルの保存先フォルダは自動的に作成されます。録音予約の自動分類と同様にフォルダ名を放送局名や周波数で作成します（80ページ）。すでに同名のフォルダが存在する場合はそのフォルダ内に保存されます。

予約して録音する

（そのままにお読みください）

録音予約を始める前に

・予約録音の際はACアダプターをご使用ください。
・録音予約を始める前に下記のことをご確認ください。
　–受信状態が良く、予約録音する放送がクリアに受信できる
　　（12～14ページ）
　–ACアダプターのプラグがDC入力5V端子に正しく接続できている
　　（10ページ）
　–録音可能時間が録音時間より長い
・録音準備状態（予約録音開始約1分前）と録音中は、録音予約を設定した放送局やオーディオ入力から切り替えできません。
・メモリーの残量が充分あることをご確認ください（77ページ）。
・ポータブルラジオレコーダーの時計は事前に正しく設定しておいてください。
・プリセット登録していない放送局は、録音予約できません。録音予約をする前に放送局をプリセット登録してください（26ページ）。

録音予約について

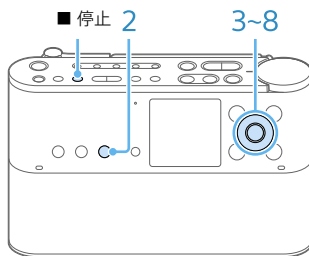
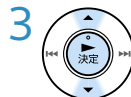
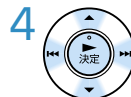
・**前の予約録音終了時刻と次の予約録音開始時刻が同じ場合、前の予約録音の終了間際（ラジオ：約5秒間、ワンセグTV：約15秒間）は録音されません。**
・**ワンセグTV放送の予約録音では、正しく受信できないと無音で録音されます。必ず事前に予約録音する場所で実際に放送が受信できることをご確認ください。**
・録音予約できる件数は20件までです。
・録音予約する場合、1件で23時間59分（最大連続録音時間）を超える設定の予約はできません。
・内蔵メモリーおよびSDカードへの最大録音時間について詳しくは94ページをご覧ください。
・電源を切っていても、予約録音は実行されます。
・録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

制限事項について

・**著作権保護のため、ワンセグTV放送を録音したファイルは録音した機器以外で再生、編集できません。パソコンへのデータ転送はできますが、パソコン上での再生、編集もできません。**
・以下の場合は録音ができない、録音が途中で終了する、無音で録音される、または録音が正しく行われないことがあります。
　電波の受信状況が良くない／電波の受信ができない／ポータブルラジオレコーダーの電池残量が少ない／ポータブルラジオレコーダーの録音可能時間が少ない／日付と時刻が正しく設定されていない／パソコンと接続中／保存先をSDカードに設定していて、SDカードがポータブルラジオレコーダーに挿入されていない、またはメモリーの残量が少ない／録音先のフォルダにファイルが199件以上保存されている

録音予約の実行について

・予約開始の約1分前から予約実行の準備を開始します。予約準備中に■停止ボタンを押すと予約の実行を止めることができます。
・電源が切れている状態で予約録音が開始すると画面に何も表示されませんが、録音は実行されます。録音を開始すると動作表示ランプが赤に点灯します。
・予約録音が実行されている状態でも電源のオン／オフができますが、予約録音は継続します。
・録音予約の実行を途中で止めたい場合は、■停止ボタンを押します。録音中止の確認画面が表示されます。
・マイクでの録音中や受信中のラジオを録音中に予約録音の開始時刻になった場合は、実行中の録音を停止し、予約録音を開始します。

予約して録音する

2
3
4
①
②

あらかじめ設定した日時に放送やオーディオ入力を予約して録音できます。
設定できる録音予約は20件までです。
電池が切れないようにACアダプターのご使用をおすすめします。

1 録音予約する放送局が受信できることを確認する。

> 実際に予約録音を行う場所で、正しく受信できることをあらかじめご確認ください。受信できない場合は、「準備4：アンテナを立てる」（12ページ）、または「AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送をクリアに聞くには」（別冊）をご覧ください。

2 予約ボタンを押す。

3 ▲ または ▼ を押して「録音予約」を選び、► 決定ボタンを押す。

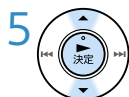
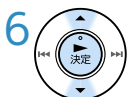
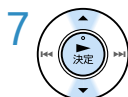
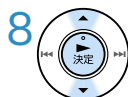
4 録音予約したい日時、時刻を設定する。

① ▲ または ▼ を押して、「日時（1回のみ）」、「曜日設定」、または「毎日」を選び、► 決定ボタンを押す。

② **「日時（1回のみ）」、「毎日」を選んだ場合：**
年月日（「日時（1回のみ）」を選んだ場合のみ）、開始時刻および終了時刻を設定し、► 決定ボタンを押す。

「曜日設定」を選んだ場合：
コントロールボタンの▲ ／ ▼ ／ ⏮ ／ ⏭ でお好みの曜日を選び、► 決定ボタンを押す。
選んだ曜日にチェックマークが付いたら、▼ で「次へ」を選んで ► 決定ボタンを押す。
次に開始時刻および終了時刻を設定し、► 決定ボタンを押す。

①

②

5 録音予約したい音源を選ぶ。

① ▲ または ▼ を押して、「AM」、「FM」、「TV」、または「オーディオ入力」を選び、► 決定ボタンを押す。

② **「AM」、「FM」または「TV」を選んだ場合のみ：**

▲ または ▼ を押して放送局を選び、► 決定ボタンを押す。
「TV」を選んだときはこの後「主音声」または「副音声」を選んで► 決定ボタンを押す。

手順5で「TV」を選んだ場合は、録音モードが選べません。

6 録音先フォルダの選択方法を選ぶ。

① ▲ または ▼ を押して、「自動分類」または「手動選択」を選び、► 決定ボタンを押す。
「自動分類」を選んだ場合は手順7に進みます。

② **「手動選択」を選んだ場合のみ：**

▲ または ▼ を押して保存先のメモリーとフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。音源選択で「TV」を選んだときは録音モードを選ばず、手順8に進みます。

7 ▲ または ▼ を押して録音モードを選び、► 決定ボタンを押す。

予約確認画面が表示されます。
「自動分類」を選ぶと、「AM」または「FM」または「TV」で、放送局名が設定されている場合は放送局名でフォルダが作成されます。放送局名が設定されていない場合は周波数でフォルダを作成します。「オーディオ入力」の場合は「AU_オーディオ入力」フォルダに保存されます。

8 ▲ または ▼ を押して「完了」を選び、► 決定ボタンを押す。

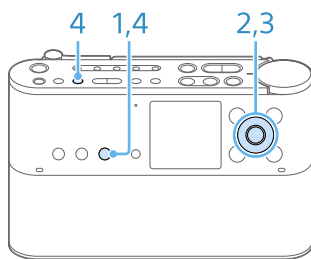
メッセージが表示され、元の画面に戻ります。
完了すると「⏻」が表示されて、録音予約が設定されます。

録音予約の設定を途中でキャンセルするには

■ 停止ボタンまたは予約ボタンを押し、▲ または ▼ を押して「はい」を選んで、► 決定ボタンを押します。

ご注意

・スリープタイマー作動中に予約録音が開始した場合、スリープタイマーを設定した時間に電源が切れたようになりますが、録音は継続されます。
・録音予約とオンタイマーが同じ時刻に重なって設定されている場合は、録音予約が優先され、オンタイマーは実行されません。

予約を確認する／変更する

1 予約ボタンを押す。

2 ▲ または ▼ を押して「録音予約一覧」を選び、► 決定ボタンを押す。

設定されている録音予約の一覧が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して詳細を確認したい録音予約を選び、► 決定ボタンを押す。

予約の詳細が表示されます。
予約を変更、削除する場合は右記をご覧ください。
予約内容の確認のみの場合は手順4に進みます。

4 予約ボタンを押して、予約メニューを終了する。

■ 停止ボタンを押しても予約メニューを終了できます。

予約を変更するには

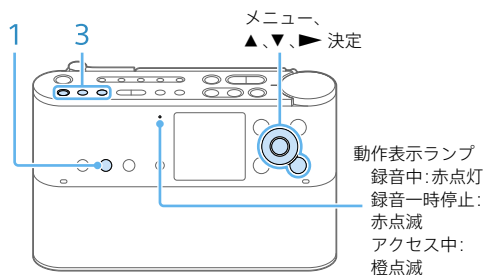
① 手順3の予約詳細画面で、▲ または ▼ を押して「変更」を選び、► 決定ボタンを押す。

② 「予約して録音する」(40、41ページ)の手順4から8を行う。

予約を削除するには

① 手順3の予約詳細画面で、▲ または ▼ を押して「削除」を選んで ► 決定ボタンを押す。

② ▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

内蔵マイクで録音する

内蔵マイクで周囲の音声を録音できます。録音前にためし録りするか、モニター（45ページ）しながら録音することをおすすめします。

1 マイク／オーディオ入力ボタンを押す。

録音停止画面が表示されます。

2 ポータブルラジオレコーダーの正面を音の方向へ向ける。

3 停止中に ● 録音／一時停止ボタンを押す。

録音を開始します。録音ファイルは、自動的に「MC_マイク」フォルダ内の一番最後に録音されます。

録音を止めるには

■ 停止ボタンを押します。

録音停止後に ► 決定ボタン、または► 再生ボタンを押すと、今録音したファイルを再生できます。

アクセス中のご注意

画面上に「しばらくお待ちください」と表示されている間は、メモリーへ録音データを記録しています。この表示が出ている間は、電池をはずしたり、ACアダプターを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

ご注意

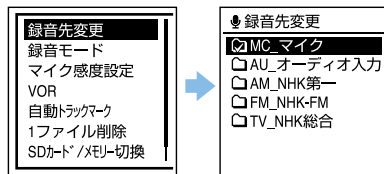
録音中、ポータブルラジオレコーダーに手などがあたったり、こすったりすると雑音が録音されてしまうことがあります。

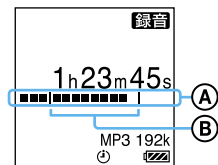
その他の操作

録音を一時停止する*	録音中に ● 録音／一時停止ボタンを押す。
録音一時停止を解除する	もう一度 ● 録音／一時停止ボタンを押す。

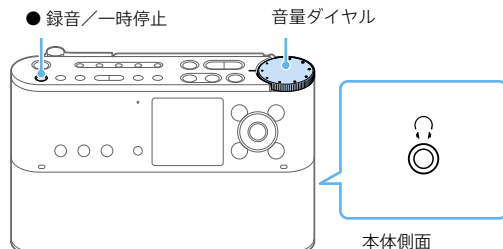
* 録音を一時停止して約1時間たつと、録音一時停止は解除され、録音停止になります。

便利な機能 録音先フォルダを変える

接続したヘッドホンで音声が聞けます。(ポータブルラジオレコーダーのスピーカーからは音が出なくなります。)

① メニューボタン→「録音先変更」を選び、► 決定ボタンを押す。
② ▲ または ▼を押してフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。
お買い上げ時の設定では、[MC_マイク]フォルダが録音先として設定されています。

録音時の入力レベルを確認する ― 録音レベルガイド

録音中は、録音レベルガイド(Ⓐ)に入力レベルが表示されます。

縦線で囲まれた区間(Ⓑ)は、入力レベルの適正範囲を表示します。録音中の入力レベルがⒷの区間に収まるように、マイクの方向や音源からの距離を調節したり、マイク感度の設定を変更してください。

録音中の音をモニターする

ヘッドホンを 🎧 (ヘッドホン)ジャックにつなぐと、録音中の音をモニターできます。

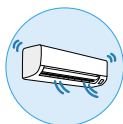
ヘッドホンからの音量(モニター音量)は、音量ダイヤルで調節します。録音される音量に影響はありません。

上手に録音するコツ ― ノイズの原因と対策

ノイズとして録音される可能性のある音について

ポータブルラジオレコーダーには、音声以外のさまざまな音が録音されてしまうことがあり、ノイズとして聞こえてしまいます。

触れたときの音

机に当たる音

エアコンやパソコンなどの動作音や振動

マイクにあたる吐息

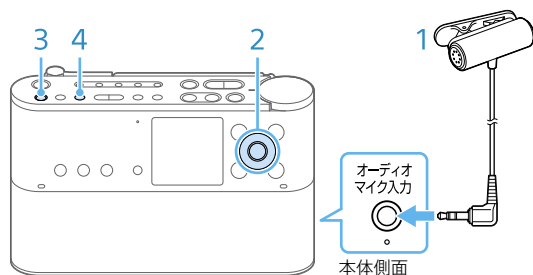
録音されるノイズを軽減するには

・録音中に本体に触れると、タッチノイズとして録音されてしまう場合があります。
　録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。
・ノイズの原因となっている音から遠ざけるか、取りのぞいてください。

外部マイクをつないで録音する

2
決定
外部入力設定
オーディオ入力
外部マイク

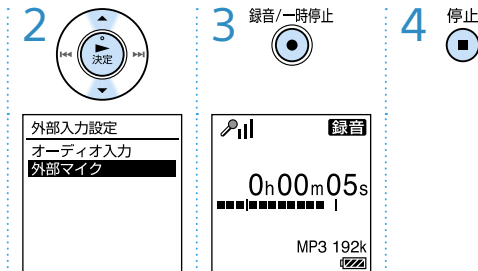
3 録音/一時停止
録音
0h00m05s
MP3 192k

4 停止

外部マイク接続前に、あらかじめポータブルラジオレコーダーの音量を下げておいてください。外部マイク接続時に、ピーという異音がスピーカーから再生される場合は、ポータブルラジオレコーダーの音量を下げてお使いください。

1 停止中に外部マイクをオーディオ／マイク入力ジャックにつなぐ。

外部入力設定画面が表示されます。

オーディオ入力*	オーディオ／マイク入力ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます。自動的に「AU_オーディオ入力」フォルダ内の一番最後に録音ファイルが保存されます。
外部マイク	オーディオ／マイク入力ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。自動的に「MC_マイク」フォルダ内の一番最後に録音ファイルが保存されます。

* お買い上げ時の設定

2 ▲または▼を押して「外部マイク」を選び、► 決定ボタンを押す。

3 ● 録音／一時停止ボタンを押す。

内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。

4 録音を止めるには■停止ボタンを押す。

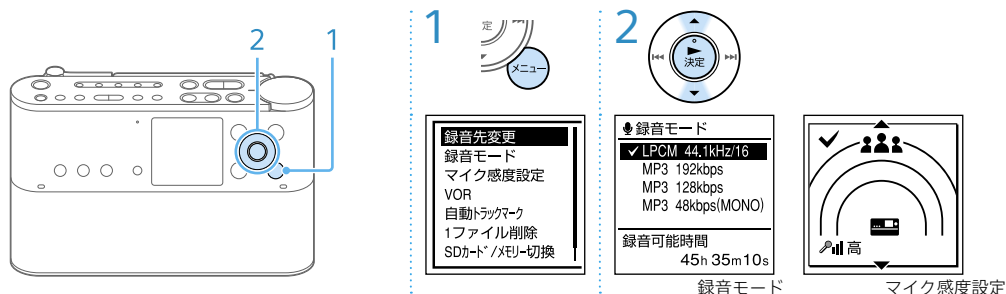
・入力レベルが適正ではない場合は、ポータブルラジオレコーダーのマイク感度の設定を変更してください。
・プラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源はポータブルラジオレコーダーから供給されます。

録音設定項目を変更する

1

2

録音モード

マイク感度設定

録音するファイルの録音モード（音質など）、マイク感度を設定できます。録音を始める前に設定します。

1 **録音停止中にメニューボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

2 **▲または▼を押して変更したい項目を選び、► 決定ボタンを押す。**

設定を変更します。

録音モード

LPCM 44.1kHz/16bit	非圧縮ステレオ高音質録音
MP3 192kbps*	ステレオ標準録音
MP3 128kbps	ステレオ長時間録音
MP3 48kbps (MONO)	モノラル標準録音

* お買い上げ時の設定

ご注意

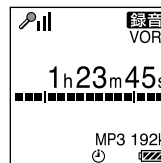
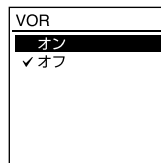
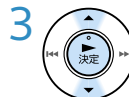
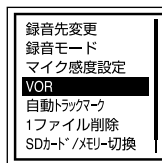
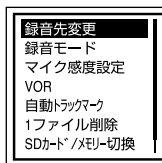
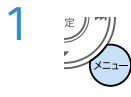
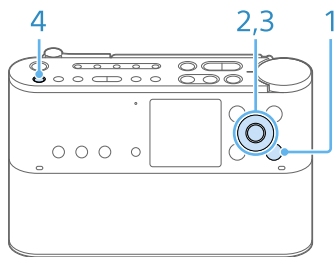
・AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送／オーディオ入力は、LPCMで録音できません。
・ワンセグTV放送では録音モードを設定できません。

マイク感度設定

音声用マイクのマイク感度を設定します。

高*	広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。
低	口述録音など、発声元の近くで録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

* お買い上げ時の設定

音がしたとき自動録音する － VOR録音

1
2
3
4
VOR（Voice Operated Recording）録音は、ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると録音が一時停止する機能です。

1 **録音停止中または録音一時停止中にメニューボタンを押す。**
　メニュー画面が表示されます。

2 **▲または▼を押して「VOR」を選び、► 決定ボタンを押す。**

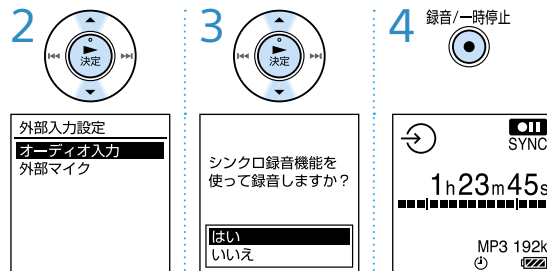
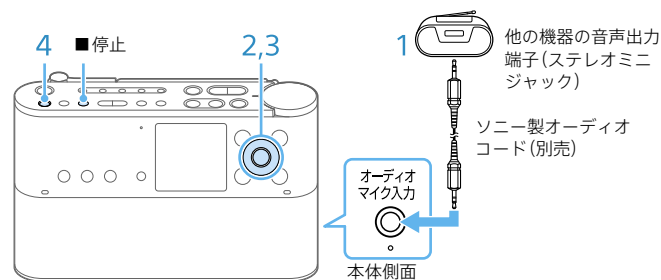
3 **▲または▼を押して「オン」を選び、► 決定ボタンを押す。**
　お買い上げ時は、「オフ」の設定になっています。

4 **● 録音／一時停止ボタンを押す。**
　録音 ／ **VOR** が表示されます。
　マイクで拾う音が一定レベル以下まで小さくなると、**●II** ／ **VOR** が点滅して、VOR録音が一時停止状態になります。

VOR録音一時停止状態のときに、マイクが一定レベル以上の大きさの音を拾うと、VOR録音を再開します。
VOR録音を解除するには、手順3で「VOR」を「オフ」にします。

ご注意
VOR録音の設定は電源を切ってもオフになりません。VOR録音を解除するには、必ず手順3で「VOR」を「オフ」にしてください。

・VOR録音は内蔵マイク、外部マイクのどちらでも行えます。
・VOR機能は周囲の環境に左右されます。状況に合わせてマイクの感度を切り替えてください。マイク感度を切り替えても思い通りに録音できないときや、大切な録音をするときは、VORをオフにしてください。

他の機器の音声を録音する

オーディオ/マイク入力ジャックにつないだ再生機器からの音声/音楽をポータブルラジオレコーダーに録音して、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成できます。

シンクロ録音する

2秒以上無音の部分が続いた場合に録音を一時停止し、次に音を感知したところから新しいファイルとして録音します。

1 **停止中に再生機器をポータブルラジオレコーダーのオーディオ/マイク入力ジャックにつなぐ。**

画面に「外部入力設定」が表示されます。

2 **▲ または ▼ を押して「オーディオ入力」を選び、► 決定ボタンを押す。**

「シンクロ録音機能を使って録音しますか?」と表示されます。

3 **▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。**

4 **● 録音/一時停止ボタンを押す。**

●II / SYNC が点滅してシンクロ録音が一時停止の状態になります。

5 **つないだ機器で再生を始める。**

録音 / SYNC が表示され、シンクロ録音を開始します。

2秒以上無音の部分が続くと、●II / SYNC が点滅して、シンクロ録音が一時停止します。シンクロ録音では、次に音を感知したところから新しいファイルとして録音を再開します。

シンクロ録音機能を使わずに録音するには

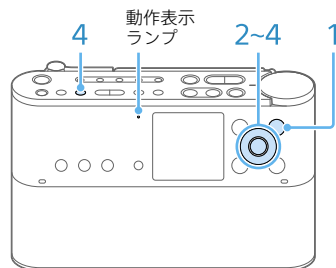
「シンクロ録音する」の手順3で「いいえ」を選びます。
手順4で ● 録音／一時停止ボタンを押すと、自動的に内蔵マイクからオーディオ入力に切り替わり、つないだ機器からの音声の録音を開始します。録音を止めるには ■ 停止ボタンを押してください。

ご注意

・ご使用の機器によっては、音声入力レベルの違いなどによりシンクロ録音機能が正常に動作しない場合があります。
・モノラル音声の機器とオーディオコードで接続して録音するとき、両側がステレオのオーディオコードを使用すると、スピーカーの音が小さくなったり、原音と異なる音が聞こえたりする場合があります。
モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのオーディオコード（RK-G139など）をお使いください。

録音したファイルを再生する

ファイルを選んで再生する

1

2

録音した音声／
ミュージック／
ポッドキャスト

♫ミュージック
FOLDER001
FOLDER002
FOLDER003
FOLDER004
FOLDER005
FOLDER006
FOLDER007

録音済ファイルボタンから、ポータブルラジオレコーダー内のファイルを種類別で探して再生できます。

1 **録音済ファイルボタンを押す。**

ファイルメニュー画面が表示されます。

2 **▲ または ▼ を押して探したいファイルの種類を選び、► 決定ボタンを押す。**

選んだファイルの種類で、この後の手順が異なります。

録音した音声／ミュージック／ポッドキャスト：
フォルダリスト画面が表示されます。(→ 手順3へ進んでください。)
「録音した音声」では、ポータブルラジオレコーダーで録音したファイルを選んで再生できます。
「ミュージック」では、パソコンから転送した音楽ファイルを選んで、再生できます。
「ポッドキャスト」では、ソフトウェアSound Organizerから転送したポッドキャストファイルを選んで再生できます。

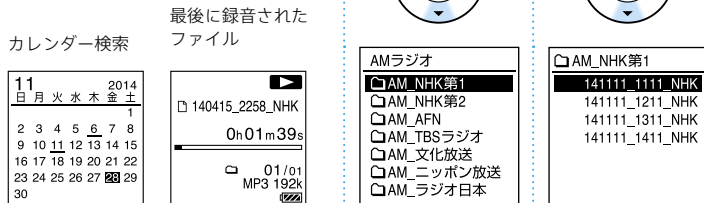
未再生ファイル：
再生していないファイルのリスト画面が表示されます。
(→ 手順4へ進んでください。)

AM/FM/TV/他で検索：
録音種類リスト画面が表示されます。探したいファイルの録音種類を選んで► 決定ボタンを押すと、フォルダリスト画面が表示されます。(→ 手順3へ進んでください。)

カレンダー検索

最後に録音された
ファイル

3

4

カレンダー検索:
カレンダー画面が表示されます。
(→ 54ページへ進んでください。)

最後に録音したファイル:
最後に録音されたファイルの再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。(再生操作は完了です。)

3 ▲ または ▼ を押して再生したいファイルが入っているフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。

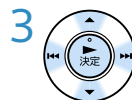
ファイル名リスト画面が表示されます。

4 ▲ または ▼ を押してお好みのファイルを選び、► 決定ボタンを押す。

再生が始まり、動作表示ランプが緑色に点灯します。
再生を止めるには ■ 停止ボタンを押します。

ご注意
他の機器でワンセグTV放送を録音したファイルは再生できません。

- 再生するファイルが保存されているメモリーに、事前に切り替えておいてください(76、91ページ)。
- AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送を録音した場合は、フォルダ名が放送局名または周波数のフォルダが自動的に作成され、その中にファイルが保存されています。
- ファイルが選ばれているときは、停止中にメニューから「ファイル情報」を選ぶと、現在選んでいるファイルの情報が表示されます。
詳しい説明はヘルプガイドでご覧になれます。
ヘルプガイドの閲覧方法については「サポートページ／ヘルプガイドについて」(89ページ)をご覧ください。

カレンダーから録音した日付を選んで再生する

1
2
3
4
カレンダーの録音日から再生ファイルを選ぶことができます。

1 録音済ファイルボタンを押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「カレンダー検索」を選び、► 決定ボタンを押す。

カレンダーが表示され、現在の日付が選択されます。

3 コントロールボタンの⏮ または ⏭ を押して日付を選び、► 決定ボタンを押す。

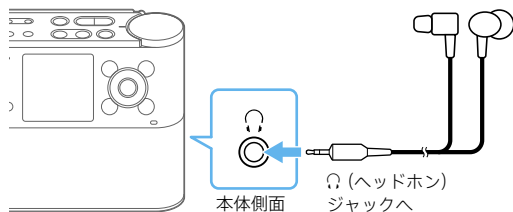
ファイルが存在する日付には下線が表示されます。
▲または▼を押すと、前後の週へ移動します。

4 ▲または▼を押してお好みのファイルを選び、► 決定ボタンを押す。

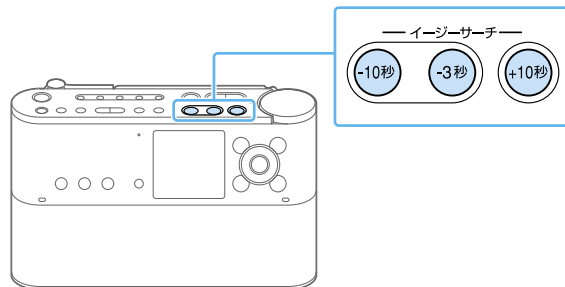
ファイルが再生されます。

便利な再生方法

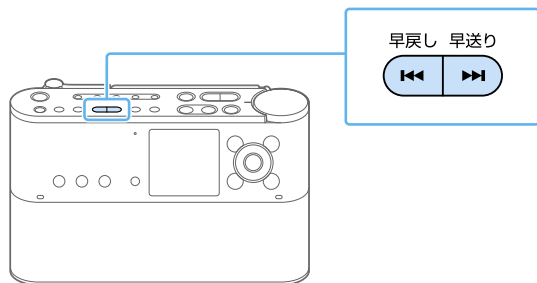
便利な機能 ヘッドホンで聞く

接続したヘッドホンで音声が聞けます。（ポータブルラジオレコーダーのスピーカーからは音が出なくなります。）

ヘッドホンを （ヘッドホン）ジャックにつなぐ。

聞きたいところをすばやく探す － イージーサーチ

再生開始したい場所をすばやく見つけます。

再生中にイージーサーチボタンを押す。

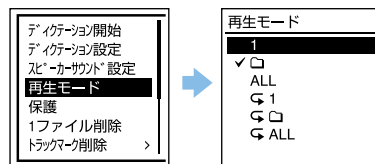
－10秒ボタン：10秒分早戻し
－3秒ボタン：3秒分早戻し
＋10秒ボタン：10秒分早送り

便利な機能 再生中に早送り／早戻しする — キュー／レビュー

再生中に ⏮ 早戻しボタンまたは ⏭ 早送りボタンを押す。

・早送り（キュー）：
再生中に ⏭ 早送りボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。
・早戻し（レビュー）：
再生中に ⏮ 早戻しボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。

最初は少しずつ早送り／早戻しされるので、1語分だけ戻したり、送ったりして聞きたいときに便利です。押し続けると、高速での早送り／早戻しになります。

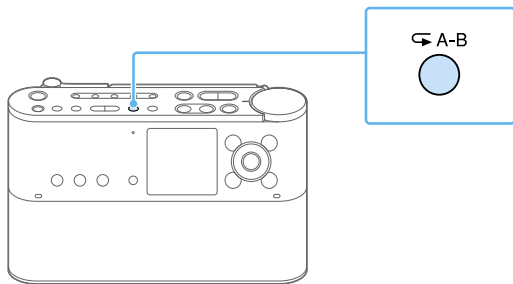
再生モードを設定する

用途に応じて、1ファイルのみの再生やリピート再生などの再生モードを選べます。

再生停止中／再生中にメニューボタン →「再生モード」を選び、▶ 決定ボタンを押す。

1	1件ファイルを再生する。
🗀*	フォルダ内のファイルを連続再生する。
ALL	全ファイルを連続再生する。
↻1	1件ファイルをリピート再生する。
↻🗀	フォルダ内のファイルをリピート再生する。
↻ALL	全ファイルをリピート再生する。

* お買い上げ時の設定

必要な部分だけを再生する ― A-Bリピート

指定したA点とB点の区間を繰り返し再生します。

1 再生中に A-Bボタンを押して、A点を指定する。

「A-B B?」が表示されます。

2 もう一度 A-Bボタンを押して、B点を指定する。

「A-B」が表示されて、指定した範囲が繰り返し再生されます。

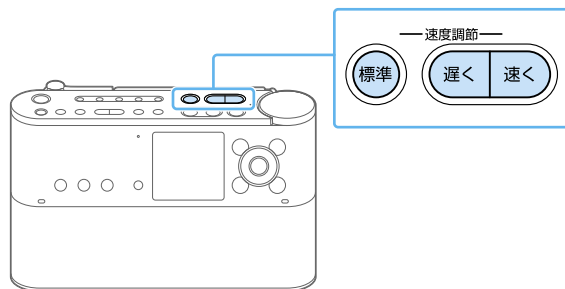
その他の操作

通常の再生に戻す	もう一度 A-Bボタンを押す。
A-Bリピート再生を停止する	■ 停止ボタンを押す。A-Bリピートの設定を保持したまま再生が止まります。
A-Bリピート設定を解除する	A-Bリピート再生の停止中に、もう一度 ■ 停止ボタンを押す。
A-Bリピートの範囲を変える	A-Bリピート再生中にもう一度 A-Bボタンを押して、通常の再生に戻してから、再度手順1と2を行う。

ご注意

A点およびB点は、ファイルの先頭または終端付近や、トラックマーク付近では設定できません。

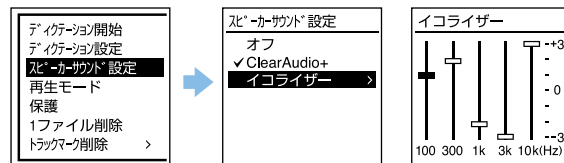
再生速度を調節する

再生速度を0.50倍速から2.00倍速の間で調節できます。再生速度を変えても、音程はデジタル処理により、自然に近いレベルで再生されます。

再生停止中／再生中に速度調節 遅く／速くボタンを押して、再生速度を調節する。

ボタンを長押しすると連続して設定できます。
通常の再生速度に戻すには速度調節 標準ボタンを押します。

ご注意
LPCM形式のファイルは、速度調節を標準（1.00倍速）より速くできません。

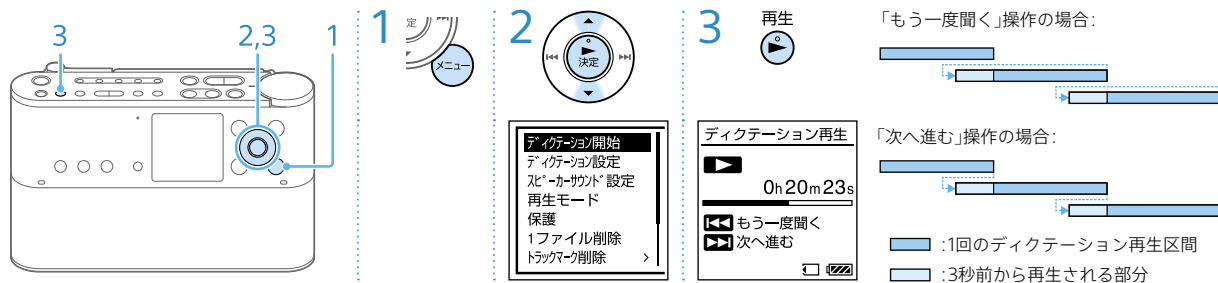
スピーカーのサウンド効果を設定する

ポータブルラジオレコーダーのスピーカーでファイルを再生するときのサウンド効果を設定します。

再生停止中／再生中にメニューボタン →「スピーカーサウンド設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

オフ	サウンド効果が無効になります。
ClearAudio+* CA+	ポータブルラジオレコーダー用に最適化されたサウンド効果です。
イコライザー EQ	イコライザー画面でお好みのサウンド効果を設定できます。

* お買い上げ時の設定

ご注意
- ヘッドホンで視聴するときはサウンド効果が得られません。
- 再生するファイルの形式やサンプリング周波数によっては、ClearAudio+の効果が得られないことがあります。
- 再生速度を変更しているとき、またはAM/FMラジオ放送およびワンセグTV放送を受信しているときはサウンド効果が得られません。

再生区間を区切って再生する — ディクテーション再生

語学学習用に、一定の再生区間で区切って音源を再生できます。一定区間を再生した後、自動的に停止するため、その区間を聞き取れるまで繰り返し再生し、聞き取れたら書き取る、ディクテーションの練習に便利です。（ディクテーション再生）。

再生区間は「ディクテーション設定」で設定できます（60ページ）。

1 再生停止中／再生中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

2 ▲ または ▼ を押して「ディクテーション開始」を選び、► 決定ボタンを押す。

再生停止画面に「ディクテーション再生」と表示されます。

3 ► 再生ボタンを押してディクテーション再生を開始する。

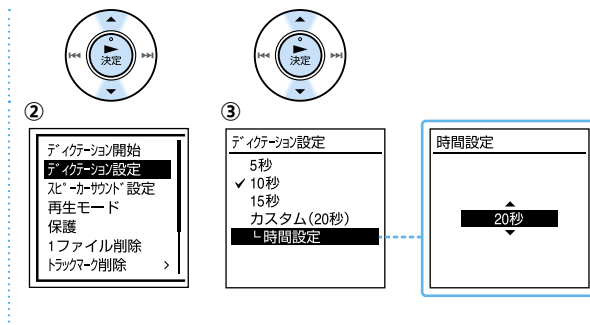
設定された秒数まで再生した後、自動で一時停止します。

⏮ を押す	再生した区間をもう一度再生します。ファイルの先頭部分以外は3秒前から再生されます。
⏭を押す	次の区間を3秒前から再生します。

ファイルの最後まで再生すると、画面に「FILE END」が表示されます。

⏮ を押す	再生した区間をもう一度再生します。
⏭ または ► 再生ボタンを押す	もう一度ファイルの先頭からディクテーション再生を開始します。

ファイルの最後まで
再生したとき

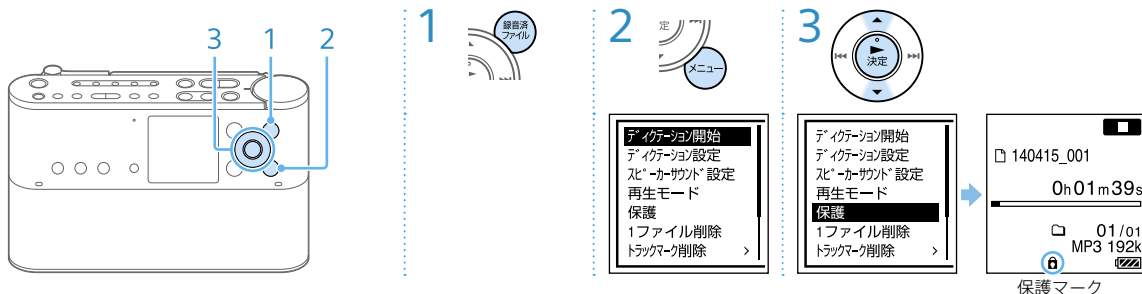
ディクテーション再生する長さを変える

ディクテーション再生を終了するには

メニューボタン→「ディクテーション終了」を選び、► 決定ボタンを押します。

・再生区間の切れめの言葉を聞き取れるように、設定した再生区間の3秒前から再生されます。
・コントロールボタンの⏮、⏭と、本体上面の⏮ 早戻し、⏭ 早送りボタンのどちらでも操作できます。
・ディクテーション再生中でも速度調節ボタンで再生スピードを変えることができます（58ページ）。
・本体上面の⏮ 早戻し、⏭早送りボタンを長押しすると、ディクテーション再生区間の範囲を超えて早戻し／早送りができます（56ページ）。

一時停止するまでの再生秒数をお好みに設定できます。

① メニューボタンを押す。
② ▲ または ▼ を押して「ディクテーション設定」を選び、► 決定ボタンを押す。
③ ▲ または ▼ を押してお好みの再生時間を選び、► 決定ボタンを押す。
5秒／10秒／15秒／カスタム／時間設定
「時間設定」では、「カスタム」を選んだときの秒数を、3秒～30秒の間で設定できます。

ファイルを削除できないようにする(保護)

大事なファイルを間違って削除、編集することがないように保護することができます。保護されたファイルには、🔒(保護)マークが表示され、削除、編集ができない読み取り専用ファイルになります。

1 **録音済ファイルボタンを押して、保護したいファイルを選ぶ(52ページ)。**

2 **停止中にメニューボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

3 **▲または▼を押して「保護」を選び、► 決定ボタンを押す。**

「保護しました」が表示され、ファイルが保護されます。保護されたファイルには🔒(保護)マークが表示されます。

保護を解除するには、保護されたファイルを選び、手順3で「保護解除」を選びます。

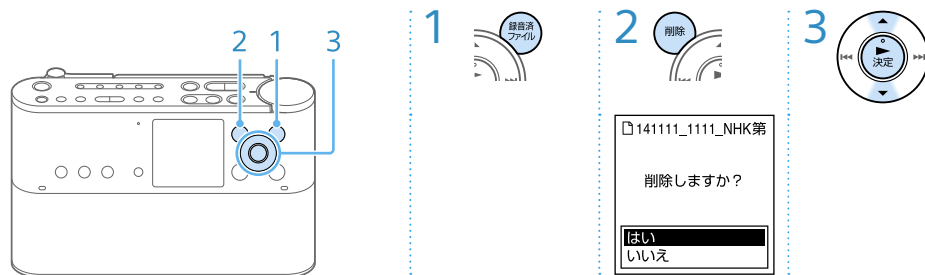
ご注意

ポッドキャストファイルは保護できません。

ファイルを削除する

1

2

3

1 録音済ファイルボタンを押して、削除したいファイルを選ぶ（52ページ）。

2 再生中または停止中に削除ボタンを押す。

「削除しますか？」と表示され、確認のため、選んだファイルが再生されます。

3 ▲または▼を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

ファイルが削除されます。

途中で削除をやめるには、「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

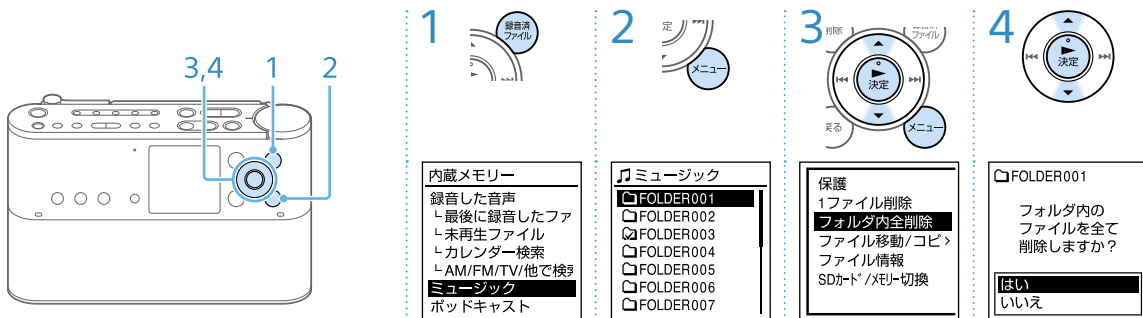
ひとつのファイルの一部分だけ削除するには

ファイル分割（71ページ）で削除する部分としない部分に分け、削除したい部分のファイル番号を選んで、手順2から手順3の操作をします。

ご注意

- 一度削除した内容はもとに戻すことはできません。
- 保護されているファイルは、削除できません。保護を解除してから操作してください。

ファイル一覧で削除したいファイルにカーソルを移動し、メニューボタン →「1ファイル削除」を選んで削除することもできます。

フォルダの中身を一度に削除する

1
2
3
4
1 録音済ファイルボタンを押して、「録音した音声」、「ミュージック」、「ポッドキャスト」の中から、ファイルを削除したいフォルダが入っているファイルの種類を選び、► 決定ボタンを押す（52ページ）。
選択したフォルダの一覧が表示されます。

2 ファイルを削除したいフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。

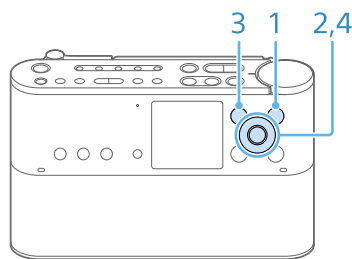
3 メニューボタンを押してから、▲ または ▼ を押して「フォルダ内全削除」を選び、► 決定ボタンを押す。
「フォルダ内のファイルを全て削除しますか？」と表示されます。

4 ▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。
選択したフォルダ内のファイルが削除されます。

途中で削除をやめるには、「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

ご注意
・一度削除した内容はもとに戻すことはできません。
・保護されているファイルは、削除できません。保護を解除してから操作してください。
・手順1で「最後に録音したファイル」、「未再生ファイル」、「カレンダー検索」、「AM/FM/TV/他で検索」の検索リストから選んだ場合は、そのフォルダ内のファイルを削除できません。
ファイルを削除したいフォルダは「録音した音声」から選んでください。

フォルダを削除する

1

内蔵メモリー
録音した音声
└最後に録音したファ
└未再生ファイル
└カレンダー検索
└AM/FM/TV/他で検
ミュージック
ポッドキャスト

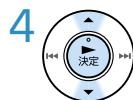
2

決定

録音した音声
MC_マイク
AU_オーディオ入力
AM_NHK第1
AM_NHK第2
AM_AFN
AM_TBSラジオ
AM_文化放送

3

AM_NHK第一
削除しますか？
はい
いいえ

4

1 録音済ファイルボタンを押し、「録音した音声」から、削除したいフォルダの種類を選んで、► 決定ボタンを押す（52ページ）。

2 ▲ または ▼ を押して、削除したいフォルダにカーソルを移動させる。

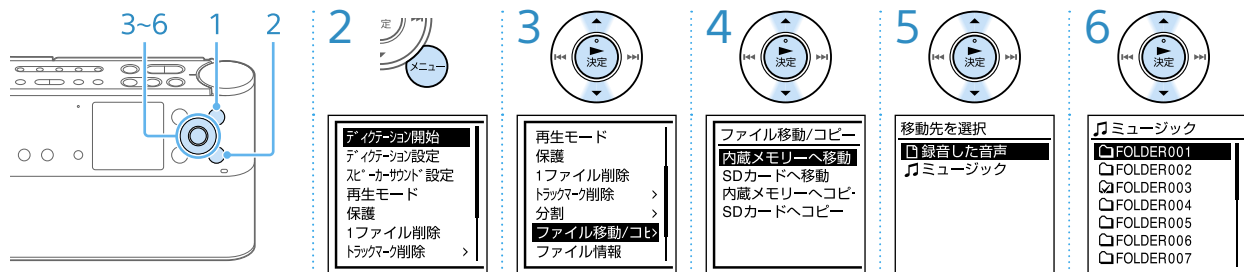
3 削除ボタンを押す。
「削除しますか？」と表示されます。

4 ▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。
空フォルダのときは、これでフォルダが削除されます。
ファイルがある場合は、もう一度確認画面が表示されますので、「はい」を選ぶとフォルダとフォルダ内のファイルが削除されます。
途中で削除をやめるには、「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

ご注意

- 一度削除した内容はもとに戻すことはできません。
- フォルダ内にフォルダがある場合や、保護されているファイルがある場合は、フォルダを削除できません。
- 「ミュージック」、「ポッドキャスト」内のフォルダは削除できません。
- 「MC_マイク」フォルダ、「AU_オーディオ入力」フォルダはフォルダ削除できません。
- 手順1で「最後に録音したファイル」、「未再生ファイル」、「カレンダー検索」、「AM/FM/TV/他で検索」の検索リストから選んだ場合は、そのフォルダを削除できません。
削除したいフォルダは「録音した音声」から選んでください。

フォルダ一覧で削除したいフォルダにカーソルを移動し、メニューボタン →「フォルダ削除」を選んで削除することもできます。

ファイルを別のフォルダに移動する

1 録音済ファイルボタンを押して、移動させたいファイルを選ぶ（52ページ）。

2 停止中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して「ファイル移動/コピー」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲ または ▼ を押して「内蔵メモリーへ移動」または「SDカードへ移動」を選び、► 決定ボタンを押す。

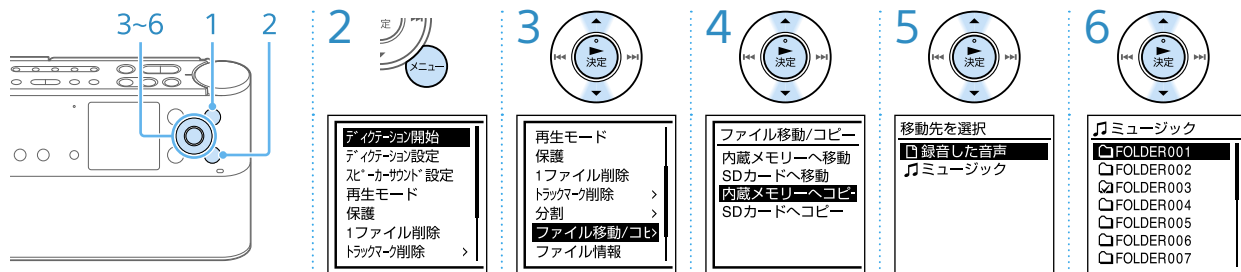
5 ▲ または ▼ を押して、移動先を「録音した音声」または「ミュージック」から選び、► 決定ボタンを押す。

6 ▲ または ▼ を押して移動先のフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」が表示され、移動先フォルダの最終ファイルの位置にファイルを移動します。
途中でファイルの移動をやめるには、「しばらくお待ちください」と表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。

ご注意

・ポッドキャストファイル、保護されているファイルは移動できません。
・移動すると、もとのフォルダからそのファイルはなくなります。
・メモリー残量が少ないとファイルを移動できない場合があります。あらかじめメモリーに充分な空き容量があることを確認してください。

ファイルをコピーする

2
3
4
5
6
内蔵メモリー同士、または内蔵メモリーとSDカードとの間でファイルのコピーができます。

1 **録音済ファイルボタンを押して、コピーしたいファイルを選ぶ（52ページ）。**

2 **停止中にメニューボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。

3 **▲または▼を押して「ファイル移動/コピー」を選び、► 決定ボタンを押す。**

4 **▲または▼を押して「内蔵メモリーへコピー」または「SDカードへコピー」を選び、► 決定ボタンを押す。**

5 **▲または▼を押して、コピー先を「録音した音声」または「ミュージック」から選び、► 決定ボタンを押す。**

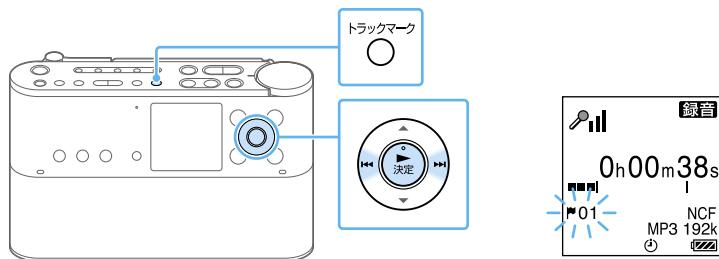
6 **▲または▼を押してコピー先のフォルダを選び、► 決定ボタンを押す。**

「しばらくお待ちください」が表示され、コピー先フォルダの最終ファイルの位置にファイルをコピーします。
コピーを中止するには、「しばらくお待ちください」と表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。

ご注意

・ファイルコピーを始める前に、電池残量とコピー先のメモリーの残量を確認してください。残量が少ないとコピーできません。
・ポッドキャストファイルはコピーできません。
・コピーの途中でSDカードを抜き差ししたり、電源を切ったりしないでください。ファイルが破損する恐れがあります。

トラックマークを使う

トラックマークを付ける

再生時の頭出しや、分割位置の目安として利用するために、トラックマークを付けることができます。1つのファイルに98個まで設定できます。

録音／再生／一時停止中に、トラックマークを付けたい場所でトラックマークボタンを押す。

⚑（トラックマーク）表示が3回点滅し、トラックマークが設定されます。

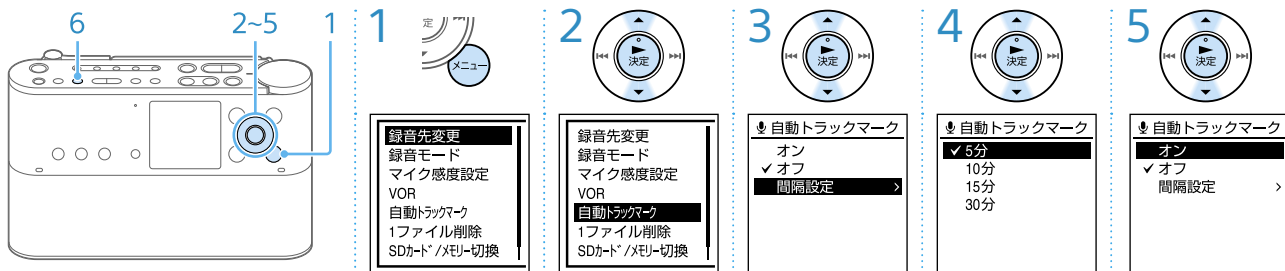
トラックマークを付けた位置を探して聞くには

停止中に⏮ または ⏭ を押します。

⚑（トラックマーク）表示が1回点滅したら、► 決定ボタンを押します。

ご注意

- トラックマークの前後0.5秒以内に別のトラックマークを設定することはできません。
- 保護されているファイルには、トラックマークが付けられません。保護を解除してから操作してください（61ページ）。
- 音楽ファイルやポッドキャストファイルには、トラックマークが付けられません。
- ファイルのはじめと終わりで、トラックマークの設定ができないことがあります。
- 再生中にトラックマークを設定すると、再生が停止します。
- トラックマークを設定できるのはソニー製のポータブルラジオレコーダーおよびICレコーダーで録音したファイルのみです。ただし、ソフトウェアSound Organizerを使ってファイルを編集すると、トラックマークが設定できなくなる場合があります。

自動でトラックマークを付ける

録音中に、一定の間隔で自動的にトラックマークを付けることができます。

1 録音停止中にメニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「自動トラックマーク」を選び、► 決定ボタンを押す。

3 ▲または▼を押して「間隔設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲または▼を押して、トラックマークを付ける間隔を選び、► 決定ボタンを押す。

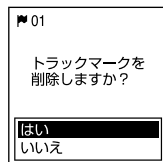
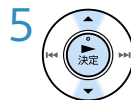
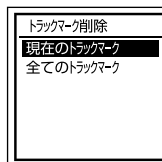
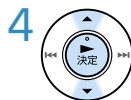
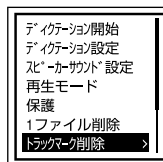
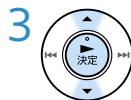
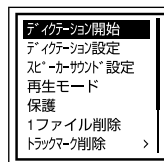
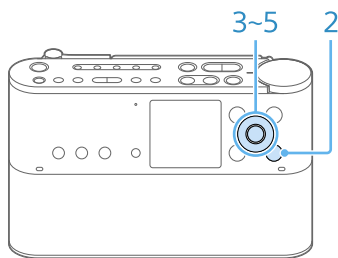
5 ▲または▼を押して、「オン」を選び、► 決定ボタンを押す。

6 ■ 停止ボタンを押して、設定を終了する。
録音を開始すると、設定した間隔で自動的にトラックマークが付けられます。

自動トラックマークをやめるには

手順3で「オフ」を選び、► 決定ボタンを押します。

自動トラックマーク設定は、マイク録音、オーディオ入力、ラジオ（AM／FM共通）、ワンセグTV放送それぞれで個別に設定が保存されます。

トラックマークを削除する

1 削除したいトラックマーク位置のあとで停止する。

2 停止中にメニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して「トラックマーク削除」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲ または ▼ を押して「現在のトラックマーク」を選び、► 決定ボタンを押す。

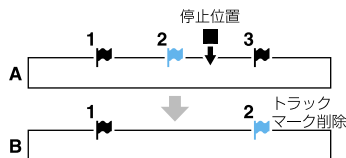
「トラックマークを削除しますか？」と表示されます。

5 ▲ または ▼ を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、設定したトラックマークが削除されます。

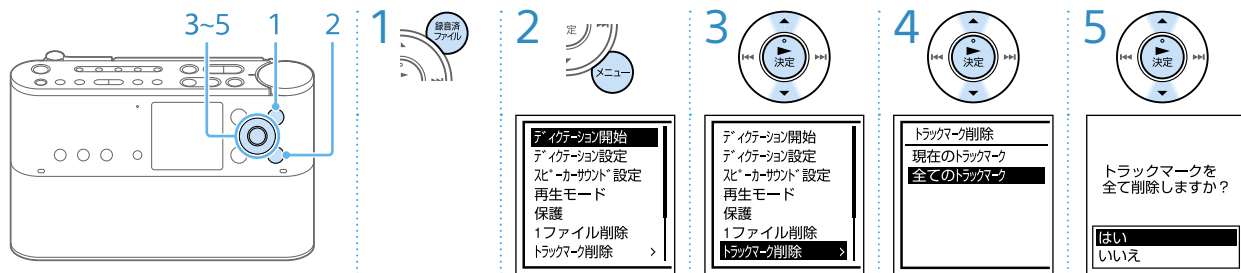
削除をやめるには、「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

ご注意

- 保護されているファイルでは、トラックマーク削除ができません。保護を解除してから操作してください（61ページ）。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。録音済ファイルボタンからトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

A：トラックマーク削除前：
■ は停止位置

B：トラックマーク削除後：
停止位置の一つ前のトラックマークが削除される。

編集する

すべてのトラックマークを削除する

1 録音済ファイルボタンを押して、トラックマークを削除したいファイルを選ぶ（52ページ）。

2 停止中にメニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して「トラックマーク削除」を選び、► 決定ボタンを押す。

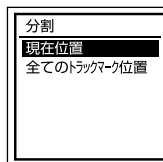
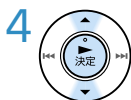
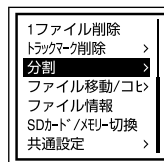
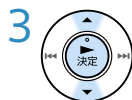
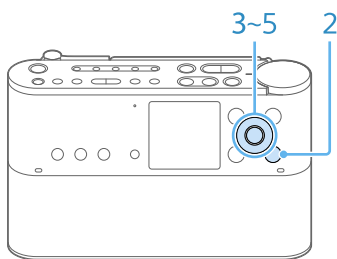
4 ▲ または ▼ を押して「全てのトラックマーク」を選び、► 決定ボタンを押す。
「トラックマークを全て削除しますか?」と表示されます。

5 ▲ または ▼ を押して、「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、すべてのトラックマークが一度に削除されます。
削除をやめるには「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

ファイルを分割する

現在位置で分割する

3

4

A	ファイル1	ファイル2		ファイル3
		▲ ファイル分割		
B	ファイル1	ファイル2_1	ファイル2_2	ファイル3

A：分割前：▲ は分割位置

B：分割後：分割したファイル名の末尾に連番（「_1」、「_2」）が付く。

ファイルを分割して、番号のついた新しいファイルとして作成できます。

1 分割したい位置で再生を停止する。

2 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲ または ▼ を押して「分割」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲ または ▼ を押して「現在位置」を選び、► 決定ボタンを押す。

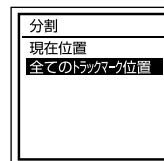
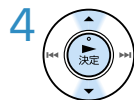
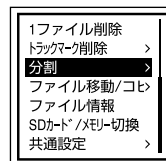
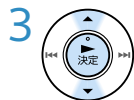
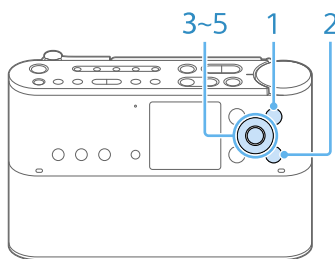
「現在の停止位置で分割しますか？」と表示されます。

5 ▲ または ▼ を押して、「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されて、分割元のファイルには「_1」が、新しいファイルには「_2」が付きます。
分割をやめるには「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。

ご注意

- ファイルを分割するには、メモリーに一定の空き容量が必要です。
- ファイルタイトル、アーティスト名は分割した前後のファイルで同じになります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンからコピーしたファイル）は分割できません。また、ソフトウェアSound Organizerを使ってファイルを編集すると、ファイルを分割できなくなる場合があります。
- 分割したファイルはもとに戻せません。
- 音楽ファイルやポッドキャストファイル、ワンセグTV放送を録音したファイルは分割できません。
- 保護されているファイルは、分割できません。保護を解除してから操作してください（61ページ）。
- 分割位置の前後0.5秒以内に設定されていたトラックマークは削除されます。
- システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイルの分割ができないことがあります。

すべてのトラックマーク位置で分割する

A：分割前： はトラックマーク位置

B：分割後：
トラックマーク位置でファイルが分割され、分割されたファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く

1 録音済ファイルボタンを押して、すべてのトラックマークで分割したいファイルを選ぶ（52ページ）。

2 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して「分割」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲または▼を押して「全てのトラックマーク位置」を選び、► 決定ボタンを押す。

「全てのトラックマーク位置で分割しますか？」と表示されます。

5 ▲または▼を押して、「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されて、すべてのトラックマークの位置でファイルが分割され、トラックマークは削除されます。ひとつのファイルから分割されたファイルには末尾に連番（_01～）が振られます。

分割をやめるには「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押します。
分割中に中止するには、「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されているときに、戻るボタンを押し、「はい」を選びます。

ご注意

- 分割したファイルはもとに戻せません。
- ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンからコピーしたファイル）は分割できません。また、ソフトウェア Sound Organizerを使ってファイルを編集すると、ファイルを分割できなくなる場合があります。
- 保護されているファイルは、分割できません。保護を解除してから操作してください（61ページ）。
- ファイルを分割するには、メモリーに一定の空き容量が必要です。
- ファイルタイトル、アーティスト名は分割したすべてのファイルで同じになります。

設定メニュー一覧

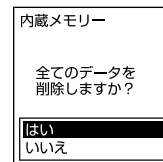
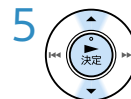
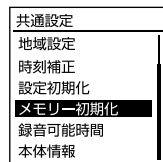
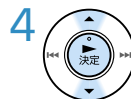
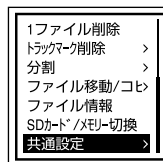
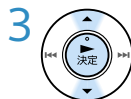
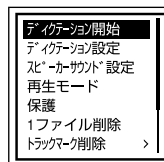
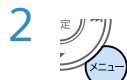
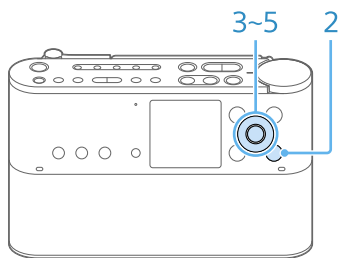
詳しい説明はヘルプガイドでご覧になれます。
ヘルプガイドの閲覧方法については「サポートページ/ヘルプガイドについて」(89ページ)をご覧ください。

設定メニュー	設定項目	参照ページ
ラジオ設定	ラジオノイズカット	30
	録音モード	48
	お気に入りに登録	24
	プリセットに登録	27
	プリセットを解除	28
	オートプリセット	26
	スキャン感度	30
	放送局名変更	32
	自動トラックマーク	68
	SDカード/メモリー切換	76、91
TV設定	主/副音声	31
	お気に入りに登録	24
	チャンネル設定	29
	チャンネル解除	29
	中継局登録	31
	自動トラックマーク	68
	SDカード/メモリー切換	76、91

設定メニュー	設定項目	参照ページ
マイク録音設定	録音先変更	45
	録音モード	48
	マイク感度設定	48
	VOR	49
	自動トラックマーク	68
	1ファイル削除	62
	SDカード/メモリー切換	76、91
オーディオ入力設定	録音先変更	45
	録音モード	48
	シンクロ録音	33、50
	自動トラックマーク	68
	SDカード/メモリー切換	76、91

設定メニュー	設定項目	参照ページ
再生設定	ディクテーション開始	59
	ディクテーション終了	60
	ディクテーション設定	60
	スピーカーサウンド設定	58
	再生モード	56
	保護	61
	保護解除	61
	1ファイル削除	62
	トラックマーク削除	69
	分割	71、72
	ファイル移動/コピー	65、66
	ファイル情報	53
	SDカード／メモリー切換	76、91

設定メニュー	設定項目	参照ページ
フォルダ、ファイルリスト設定	保護	61
	保護解除	61
	1ファイル削除	62
	フォルダ内全削除	63
	フォルダ削除	64
	ファイル移動/コピー	65、66
	ファイル情報	53
	SDカード／メモリー切換	76、91
共通設定	操作音	76
	時計設定	76
	時刻表示形式	76
	地域設定	25
	時刻補正	76
	設定初期化	76
	メモリー初期化	77
	録音可能時間	77
	本体情報	77

メモリーを初期化する

現在選択されているメモリー(内蔵メモリーまたはSDカード)を初期化します。メモリー内のすべてのデータを削除し、フォルダ構成を初期状態に戻します。

1 初期化したいメモリーが選ばれていることを確認する(91ページ)。

2 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して「共通設定」を選び、► 決定ボタンを押す。

4 ▲または▼を押して「メモリー初期化」を選び、► 決定ボタンを押す。
「全てのデータを削除しますか?」と表示されます。

5 ▲または▼を押して「はい」を選び、► 決定ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、メモリーが初期化されます。

ご注意

・ポータブルラジオレコーダーで使うSDカードはパソコンで初期化しないでください。必ずポータブルラジオレコーダーで行ってください。
・メモリーを初期化すると、メモリーに保存されていたすべてのデータが削除されます。(保護したファイルやSound Organizerも削除されます。)一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。

共通設定項目詳細

SDカード／メモリー切換

録音したファイルを保存する、または再生、編集、コピーするファイルが保存されているメモリーを選びます。

内蔵メモリー*	内蔵メモリーを使用します。
SDカード	ポータブルラジオレコーダーのSDカードスロットに挿入されているSDカードを使用します。

* お買い上げ時の設定

SDカードを取り出すと、自動的に内蔵メモリーが選択されます。

操作音

確認音を設定します。

オン	操作時の受け付け確認音およびエラー時の操作音が鳴ります。
オフ*	操作時の受け付け確認音やエラー音が鳴りません。

* お買い上げ時の設定

時計設定

ポータブルラジオレコーダーの時計の時刻を設定します。操作方法は16ページ、またはヘルプガイドをご覧ください。ヘルプガイドの閲覧方法については「サポートページ／ヘルプガイドについて」（89ページ）をご覧ください。

時刻表示形式

時刻表示形式を設定します。

12時間*	12：00AM＝真夜中、12：00PM＝正午
24時間	0：00＝真夜中、12：00＝正午

* お買い上げ時の設定

時刻補正

時刻補正を設定します。

オフ	時刻補正を行いません。
対応ソフトと同期*	ソフトウェアSound Organizerに接続したときに、コンピューターに設定された時刻に合わせて補正します。
自動時刻補正	時報による時刻補正を行います。

* お買い上げ時の設定

設定初期化

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

はい	「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、設定を初期化します。
いいえ	初期化しません。

録音予約の一覧、オンタイマー、ラジオのプリセット、ワンセグTV放送のチャンネル、お気に入りボタン設定、保護、メモリー切換、時計設定、地域設定、放送局名変更については初期化されません。

メモリー初期化

現在選択されているメモリー（内蔵メモリーまたはSDカード）を初期化します。メモリー内のすべてのデータを削除し、フォルダ構成を初期状態に戻します。

はい	「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示され、初期化します。
いいえ	初期化しません。

ご注意

- ポータブルラジオレコーダーで使うSDカードはパソコンで初期化しないでください。必ずポータブルラジオレコーダーで行ってください。
- メモリーの初期化をすると、メモリーに保存されていたすべてのデータが削除されます。（保護したファイルやSound Organizerも削除されます。）
  一度削除した内容はもとに戻すことはできません。

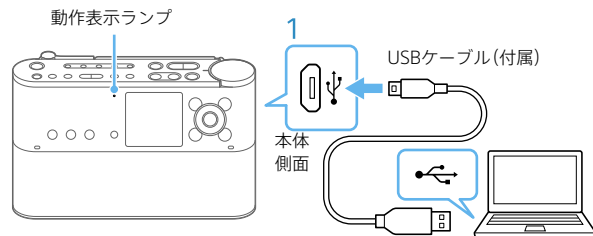
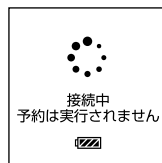
録音可能時間

現在の録音設定における録音可能な残り時間を時間、分、秒で表示します。

本体情報

本体の型名、ソフトウェアのバージョン番号、ユーザー名を表示します。ユーザー名はSound Organizerで設定できます。

パソコンにつないで使う

ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続する

ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続すると、パソコンとファイルをやり取りできます。

1 **ポータブルラジオレコーダーの USB端子とパソコンのUSBポートに、付属のUSBケーブルを奥まで差し込み接続する。**

ポータブルラジオレコーダーの電源がオフの状態でも接続できます。

2 **正しく認識されているかを確認する。**

Windowsでは、「コンピューター」を開き、「RADIO REC」または「MEMORY CARD」が新しく認識されているかを確認してください。
Macでは、Finderに「RADIO REC」または「MEMORY CARD」という名前のドライブが表示されているかを確認してください。
接続中は表示窓に「接続中　予約は実行されません」が表示されます。

パソコンから取りはずすには

① ポータブルラジオレコーダーの動作表示ランプが消えていることを確認する。

② パソコンでUSBデバイスの取りはずし操作を行う。

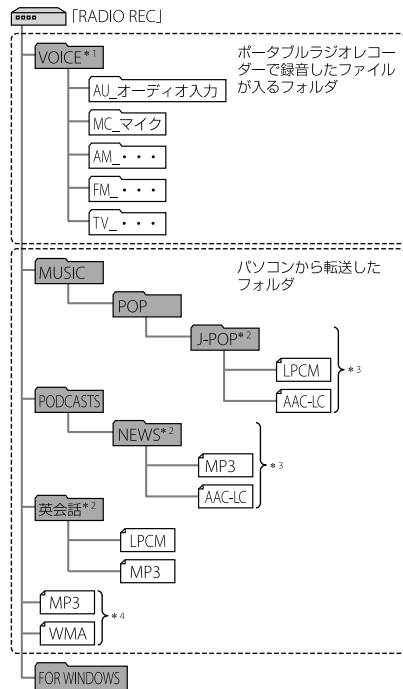
詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

③ パソコンからUSBケーブルを取りはずす。

パソコンに必要なシステム構成については、97ページ、またはヘルプガイドをご覧ください。

パソコンにつないでできること

詳しくは「Sound Organizerを使う」(別冊)、またはヘルプガイドをご覧ください。
USBメモリーとして利用することもできます。
ヘルプガイドの閲覧方法については「サポートページ/ヘルプガイドについて」(89ページ)をご覧ください。

内蔵メモリーのフォルダとファイルの構成

ポータブルラジオレコーダーのフォルダやファイルの構成をパソコンの画面で見ることができます。

*1 VOICEフォルダ直下にファイルを転送しても、ポータブルラジオレコーダーでは認識されず、「録音した音声」内には表示されません。ファイルを転送するときは、VOICEフォルダの下にあるフォルダにファイルを入れてください。

*2 音楽ファイルやポッドキャストファイルが保存されたフォルダ名はポータブルラジオレコーダーでも同じフォルダ名として表示されます。管理しやすいフォルダ名にしておくと便利です。(図は、フォルダ名称の例です。)

*3 音楽ファイルを認識できるのは、ポータブルラジオレコーダーに転送したフォルダの8階層目までです。

*4 音楽ファイルを「RADIO REC」の直下に転送すると「未分類」のファイルとして「未分類フォルダ」内に表示されます。

- ポータブルラジオレコーダーのメモリーを「SDカード」に切り替えてから(91ページ)パソコンに接続した場合、内蔵メモリーの場合とはフォルダの構成が異なります。
- ポータブルラジオレコーダーの表示窓で見たフォルダの構成は、パソコンで見た場合とは異なります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音を行った際、録音内容の種別に合ったフォルダがない場合は、フォルダを自動生成して保存します。

ご注意

「MC_マイク」フォルダ、「AU_オーディオ入力」フォルダはフォルダ削除ができません。

録音時のフォルダ名について

「録音予約」の「録音先フォルダ」で「自動分類」を選んでいる場合（41ページ）、およびAMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送、マイク／オーディオ入力の録音時には、ファイルの保存先として以下の名前で自動的にフォルダが作られます。

放送局名が取得できている場合	「バンド(AM/FM/TV)_放送局名」（例：AM_NHK第1）
放送局名が取得できていない場合	「バンド（AMまたはFM）_周波数」（例：AM_693kHz）
オーディオ入力の場合	「AU_オーディオ入力」
マイクの場合	「MC_マイク」

SDカードのフォルダとファイルの構成

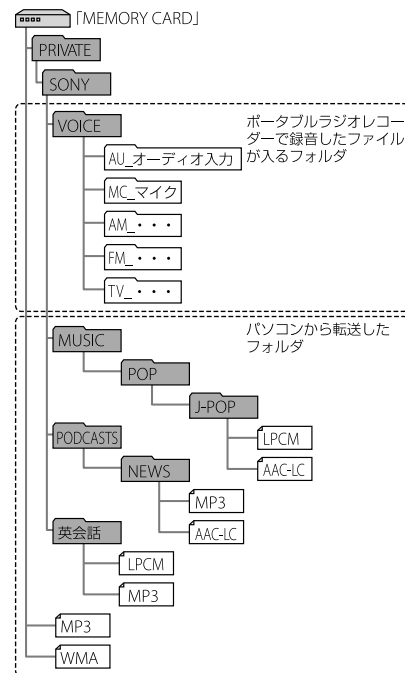
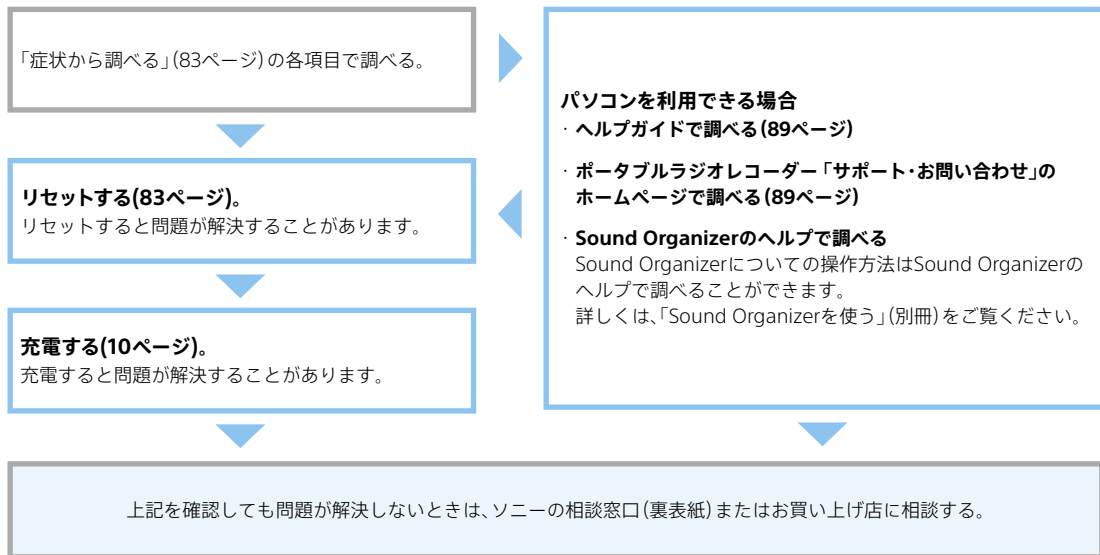
「症状から調べる」(83ページ)の各項目で調べる。

リセットする(83ページ)。
リセットすると問題が解決することがあります。

充電する(10ページ)。
充電すると問題が解決することがあります。

パソコンを利用できる場合

- **ヘルプガイドで調べる(89ページ)**
- **ポータブルラジオレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページで調べる(89ページ)**
- **Sound Organizerのヘルプで調べる**
  Sound Organizerについての操作方法はSound Organizerのヘルプで調べることができます。
  詳しくは、「Sound Organizerを使う」(別冊)をご覧ください。

上記を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口(裏表紙)またはお買い上げ店に相談する。

システム上の制約

ポータブルラジオレコーダーの録音方式では、いくつかのシステム上の制約があり、次のような症状が出る場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

最大録音時間まで録音できない。

- 様々な録音モードを混ぜて録音すると、最大録音時間は各モードの最大録音時間の間になります。
- 上記の理由により、実際に録音した時間（カウンター表示）の合計と、「録音可能時間」を合計した時間が、最大録音時間より少なくなる場合があります。

音楽ファイルを順番に表示、再生できない。

- パソコンを使って、ポータブルラジオレコーダーに転送した音楽ファイルは、システムの制約により転送順にならないことがあります。パソコンにある音楽ファイルを1ファイルずつポータブルラジオレコーダーに転送すると、表示、再生の順番を転送順に合わせることができます。

録音中に自動的に分割されてしまう。

- 録音中のファイルまたは音楽がファイルサイズの上限（LPCMは2 GB、MP3は1 GB）に達しています。ファイルは自働的に分割されます。

英文字がすべて大文字になってしまう。

- パソコンで作成したフォルダ名称の文字の組み合わせによっては英文字がすべて大文字になってしまうことがあります。

フォルダ名、タイトル名、アーティスト名、ファイル名に「□」が表示される。

- ポータブルラジオレコーダーで表示できない文字が使用されています。パソコンでポータブルラジオレコーダーで表示可能な別の文字に置き替えてください。

A-Bリピート設定で、設定位置がずれてしまう。

- ファイルによっては、設定位置がずれてしまうことがあります。

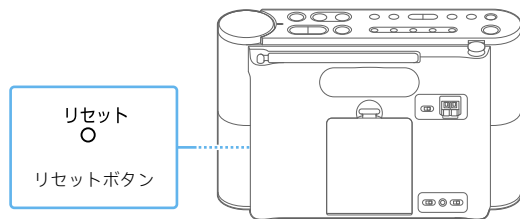
ファイルを分割すると、録音可能時間が少なくなる。

- ファイルを分割すると、ファイル管理をする領域が必要になるため、録音可能時間が少なくなります。

症状から調べる

修理を依頼される前に、もう一度下記項目をチェックしてみてください。
なお、保証書とアフターサービスについては、89ページをご参照願います。
修理に出すと、録音した内容が消えることがあります。ご了承ください。

ポータブルラジオレコーダーのリセットについて

右記からの項目をチェックしてみても解決しない場合、リセットすると、問題が解決することがあります。ピンなど先の細い棒で、リセットボタンを押してください。動作中にリセットボタンを押すと、ポータブルラジオレコーダーに保存しているデータや設定が削除される場合がありますので、画面左上にある動作表示ランプが消えていることを確認してから操作してください。

AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送

放送の音がまったく聞こえない。

- 内蔵充電式電池が消耗しています。充電してください。乾電池をご使用の場合は入れる向きをご確認ください。
- 電池が消耗しています。新しい乾電池、または充電済みの充電式電池に交換してください（10ページ）。
- 🎧（ヘッドホン）端子にヘッドホンが接続されています。接続されているプラグをはずしてください。
- 音量が最小になっています。音量ダイヤルで音量を調節してください。

TVの音がまったく聞こえない

- 電波強度レベルが弱くなっています。受信環境を確認して、電波強度レベルが強くなるように場所の移動、アンテナの調整などをしてみてください（12ページ）。

放送が受信できない。

- 地域設定が間違っています。地域設定で正しい地域を選んでください（25ページ）。

FMラジオの放送局を受信できない、雑音が聞こえる。

- ロッドアンテナが引き出されていません。
- 本体／外部 FMアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックにつないでいない場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを「本体」にしてください（20ページ）。
- 壁のアンテナ端子が屋外VHFテレビまたはFM放送を送信しているケーブルテレビを受信している場合、FM放送の感度が向上します。ただし、接続先のアンテナ端子の環境によっては、受信状態が本体のロッドアンテナより悪くなる場合もあります。このような場合は、FMアンテナ切り替えスイッチを、「本体」にしてください。
- ケーブルテレビ局などを経由してテレビを受信している場合、ラジオ放送局の周波数が通常と異なることがあります。受信可能な周波数に合わせてください。詳しくはケーブルテレビ局などにお問い合わせください。

AMラジオが受信できない。

- 内蔵/外部 AMアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。ループアンテナをつないでいない場合は、AMアンテナ切り替えスイッチを「内蔵」にしてください（20ページ）。

ワンセグTVが受信できない。

- ホイップアンテナが立っていません。
- 本体／外部 TVアンテナ切り替えスイッチが「外部」になっています。FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャックにつないでいない場合は、本体／外部 TVアンテナ切り替えスイッチを「本体」にしてください(20ページ)。

放送受信中、音声が小さい、または音質がよくない。

- 電池が消耗しています。内蔵充電池を充電するか、新しい乾電池に交換する(10ページ)か、ACアダプターを接続してください(10ページ)。
- テレビから離してお使いください。
- 電波が弱い状態です。建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓側でお聞きください。

放送受信中、雑音が入る。

- 近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用しています。携帯電話などをポータブルラジオレコーダーから離してご使用ください。

ACアダプターを接続したときに雑音が入る。

- 家庭用コンセントにノイズを発生する機器が接続されています。離れた別のコンセントに接続してご使用ください。

放送がプリセット登録できない。

- 放送局が30件登録されています。プリセット登録を解除してください(28ページ)。
- メニューの「スキャン感度」が「低(SCAN L)」に設定されています。「スキャン感度」設定を「高(SCAN H)」にしてください(30ページ)。

プリセット番号を選んでも、聞きたい放送局が受信できない。

- 正しいプリセット番号を選んでいません。正しい放送局のプリセット番号を選んでください。
- 正しい地域を選んでいません。「地域設定」で現在ポータブルラジオレコーダーを使っている地域を設定してください(25ページ)。

スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- 音量が最小になっています。音量ダイヤルで音量を調節してください。

ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。

- ヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないとスピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかり差し込んでください。

ノイズ

ラジオのノイズを少なくしたい。

- ラジオノイズカットが「オフ」になっています。ラジオノイズカットを「オン」に設定してご使用ください。(30ページ)

ヘッドホンで聞くと雑音が入る。

- ヘッドホンのプラグが汚れています。プラグをきれいにクリーニングしてください。

電源

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

- 内蔵充電池が消耗しています。充電してください(10ページ)。
- 乾電池を入れる向きが正しくありません。
- ACアダプターが接続されていません。
- 電源がオフになっています。電源ボタンを押します(15ページ)。

電源が自動的に切れる。

- 停止状態で約60分操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。
- スリープタイマーが設定されています(37ページ)。

電池の持続時間が短い。

- 95ページの電池の持続時間は、目安です。使用条件によって短くなる場合があります。使用しない場合でも、わずかですが電池を消耗します。長い間お使いにならない場合は、電源を切る(15ページ)ことをおすすめします。長期間使わない場合、半年ごとに充電するようにしてください。
- 充電を始めると短時間で電池残量表示が点灯しますがフル充電になっていません。電池残量がない状態からフル充電までは約4時間かかります。
- ポータブルラジオレコーダーをしばらく使用していなかった場合は、何回か充電、放電(ポータブルラジオレコーダーを動作させる)を繰り返してください。
- 5℃以下の環境では、電池の持続時間が短くなります。電池の特性によるもので故障ではありません。
- 内蔵充電池が劣化しています。内蔵充電池は、お使いの環境にもよりますが約500回の充電が可能です。充分に充電した状態でも、使用できる時間が通常の半分ほどになったときは電池が劣化しています。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

充電

パソコンで充電できない。

- 起動していないパソコンに接続しても充電できません。また、パソコンが起動していても、休止状態(スタンバイ、スリープ)のときは充電できません。
- パソコンからポータブルラジオレコーダーをはずし、再度接続してください。
- ポータブルラジオレコーダーが対応しているシステム構成をご確認ください。

充電表示が表示されない、または途中で消えてしまう。

- ポータブルラジオレコーダーのUSB 端子が正しく接続されていません。
- 内蔵充電池が不活性化しています。長期間使わないと、電池が「不活性化」という現象になることがあります。この現象は、何度か充電と放電を繰り返しながら使っているうちに、回復することがあります。

電池残量、充電表示部にCold または Hot が点滅表示している。

- ポータブルラジオレコーダーの充電可能な温度範囲外になっています。周囲温度が動作温度(5℃～ 35℃)になるようにしてください。

動作

正常に動作しない。

- ACアダプターが接続されていません。
- 電池を入れる向きが正しくありません。電池を取り出して、もう一度入れ直してください。
- 内蔵メモリーまたはSDカードがパソコンで初期化されています。ポータブルラジオレコーダーでメモリーの初期化を行ってください(75、77ページ)。

録音

録音できない。

- 録音残り時間が不足している場合は録音できません。
- SDカードが書き込み禁止になっています。ポータブルラジオレコーダーではお使いいただけません。

録音が途中で止まる。

- VOR機能が作動しています。VOR機能を使用しないときは、メニューで「オフ」にしてください(49ページ)。
- 予約録音しているときは、予約録音準備のため、予約録音時刻の約1分前に自動的に録音が止まります。

カサカサという音が録音されている。

- 録音したとき、ポータブルラジオレコーダーに手などがあたったり、衣服とこすれたりすると雑音が録音されることがあります。録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。

ジリジリという音が録音されている。

- 録音中や再生中にポータブルラジオレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。ポータブルラジオレコーダーを離して録音してください。

外部マイク（別売）で録音すると、雑音が入る。

- 外部マイクのプラグが汚れています。プラグをきれいにクリーニングしてください。

VOR機能が働かない。

- シンクロ録音では、VOR機能は働きません（49ページ）。
- 放送を録音しています。放送録音中はVOR機能は働きません。

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

- 他の機器のヘッドホン端子を使ってポータブルラジオレコーダーと接続し、つないだ機器側で音量を調節してください。
- 抵抗入りのオーディオコードを使うと録音レベルが小さくなります。抵抗なしコードをお使いください。

再生

再生音量が小さい。

- 音量が絞られています。音量ダイヤルで音量を調節してください（21ページ）。

スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- 音量が絞られています。

ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音が出る。

- 再生中にヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないとスピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかり差し込んでください。

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

- 速度調節ボタンが押されて、調節した再生スピードで再生されています。速度調節「標準」ボタンを押すと、通常の速度で再生されます。（58ページ）。
- LPCM形式のファイルは、x1.00倍速を超える速さで再生できません。

ワンセグTV放送を録音したファイルが、他の機器で再生できない。

- 著作権保護のため、録音した機器以外やパソコンでは再生できません。

編集

ファイルを分割できない。

- メモリーに一定の空き容量がありません。
- 選んだフォルダに199のファイルが入っています。不要なファイルを削除する（62ページ）か、別のメモリーもしくはパソコンに保存してから、メモリーの内容を削除してください。
- システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイル分割できないことがあります。
- ポータブルラジオレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンから転送したファイル）は、分割できません。

ファイルを移動できない。

- ポッドキャストファイルは移動できません。
- 保護されているファイルは移動できません。

ファイルを別のフォルダへコピーできない。

- ポッドキャストファイルはコピーできません。

予約

予約が設定できない。

- 地域が正しく設定されていません。地域を設定してください（25ページ）。
- 年月日や時計が正しく設定されていません。時計を正しく設定してください（76ページ、またはヘルプガイド）。

予約が作動しない。

- 年月日や時計が正しく設定されていません。時計を正しく設定してください（76ページ、またはヘルプガイド）。
- 予約の日時がずれています。
- ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続していると、予約設定時刻になっても予約は作動しません。予約設定時刻にはポータブルラジオレコーダーをパソコンから取りはずしてください（78ページ）。
- 録音中はオンタイマーは動作しません。
- 予約録音開始時刻に電源が入っていないときは、表示画面に何も表示されませんが、録音を実行しています。（録音準備中は動作表示ランプが赤く点滅し、録音中は動作表示ランプが赤く点灯します。）

時計

時計表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。

- 時計を設定してください（76ページ、またはヘルプガイド）。

録音日時表示が「----年--月--日」または「--:--」になる。

- 時計を合わせていないときに録音したファイルには、録音した日付は表示されません。

自動時刻補正が働かない。

- 時刻補正設定で自動時刻補正が設定されていません。「時刻補正」設定で「自動時刻補正」を選択してください（76ページ）。
- AMラジオのP01にNHK第1またはNHK第2が登録されていません。
- AMラジオの受信状態がよくありません。ラジオのアンテナを確認してください（12 ～ 13、20ページ）。
- 予約録音の動作中は自動時刻補正が働きません。
- 設定された時刻が3分以上ずれていると処理中に時報音が検出できないため、自動時刻補正が働きません。

表示

ポータブルラジオレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上での残量表示より短い。

- ポータブルラジオレコーダーではシステム上必要な領域を差し引いて表示しているため、Sound Organizerでの残量表示と異なる場合があります。

ファイル

「メモリーが一杯です」のアニメーションが表示され、録音できない。

- メモリーがいっぱいになっています。不要なファイルを削除する（62ページ）か、別のメモリーもしくはパソコンに保存してから、メモリーの内容を削除してください。

「ファイルが一杯です」または「ファイルが一杯です。フォルダを作成してください」のメッセージが表示され、操作できない。

- 選んだフォルダ（🗀）に199のファイルが入っているため、録音やファイル移動ができません。不要なファイルを削除するか、パソコンに保存してからファイルを削除してください。または、フォルダを作成してから、やり直してください。
- 全体で4,074のファイル（フォルダが21個のとき）が入っているため、録音やファイル移動ができません。不要なファイルを削除するか、パソコンに保存してからファイルを削除してください。

SDカードが認識されない。

- SDカードを取り出し、裏表を確認して再度入れ直してください（90ページ）。
- ポータブルラジオレコーダーのメモリーを「SDカード」に切り替えてください（91ページ）。

パソコン

変更したメニュー設定が反映されていない。

- 電池残量がない状態でSound Organizerの「本体設定」を使ってメニューの設定を変更した場合、ポータブルラジオレコーダーのメニュー設定が反映されないことがあります。

フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。

- WindowsのエクスプローラまたはMacのFinderを使ってパソコンで名前を入力した場合、ポータブルラジオレコーダーで対応していない特殊文字や記号が混ざっていると、ポータブルラジオレコーダーの表示窓では文字化けすることがあります。

ファイルコピーに時間がかかる。

- ファイルサイズによっては、コピーに時間がかかることがあります。実行が終わるまでお待ちください。

パソコンで認識しない。
パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

- パソコンからポータブルラジオレコーダーをはずし、再度接続してください。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合は、付属のUSBケーブルを使って、ポータブルラジオレコーダーをパソコンに直接接続してください。
- ポータブルラジオレコーダーが対応しているシステム構成（97ページ）以外では、動作保証はいたしかねます。
- お使いのパソコンのUSBポートの位置によっては、認識できないことがあります。別のUSBポートに接続してください。

ポータブルラジオレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

- 表示できるファイルは8階層目までです。
- ポータブルラジオレコーダーで対応しているLPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)/独自ファイル(.1sa)以外のファイルは、表示されない場合があります。ポータブルラジオレコーダーの仕様をご確認ください（92ページ）。

パソコンが起動しない。

- ポータブルラジオレコーダーをパソコンに接続したまま、パソコンを起動すると、パソコンがフリーズしたり、起動しないことがあります。ポータブルラジオレコーダーをパソコンからはずして起動してください。

サポートページ／ヘルプガイドについて

サポートホームページで調べる

パソコンをインターネットに接続できる環境の場合、
ポータブルラジオレコーダー「サポート･お問い合わせ」のホームページ（http://www.sony.jp/support/ic-recorder/）でトラブルの解決方法や最新情報などを調べることができます。

サポートホームページでは、以下の情報などを見ることができます。

□ Q&A（よくある問い合わせ情報）
□ ソフトウェアアップデートなどの最新情報
□ 製品別サポート情報
□ Sound Organizerのソフトウェアの使いかた
□ 重要なお知らせ（サポートからの重要なお知らせ）
□ 製品登録（製品登録へのご案内）
□ Sound Organizerや「ヘルプガイド」のダウンロードサービス

ヘルプガイドで調べる

ヘルプガイドは、ヘルプガイドページ
（http://rd1.sony.net/help/icd/iczr250/ja/）で見ることができます。

保証書とアフターサービス

保証書

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口（裏表紙）、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

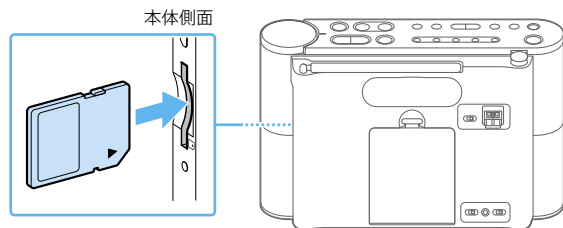
保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではポータブルラジオレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

SDカードを入れる

ポータブルラジオレコーダーでは、内蔵メモリーのほかに別売のSDカードへ音声を記録できます。

1 停止中に、SDカードをSDカードスロットに、カチッと音がするまでしっかり差し込む。

「SDカードに切り換えますか？」と表示されます。

2 ▲ または▼ を押して「はい」または「いいえ」を選び、► 決定ボタンを押す。

SDカードを取り出すには

録音や再生が停止していることを確認し、SDカードを一度奥に押します。手前に出てきたら、SDカードスロットから取り出します。

ご注意

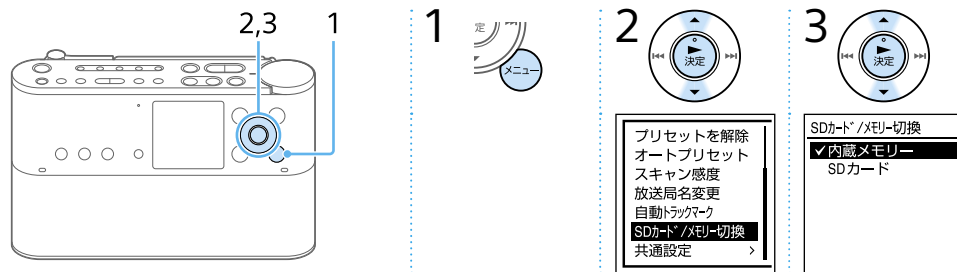
- 電源が入っていないときに操作をした場合は、メッセージが表示されません。
- SDカードが認識されない場合はSDカードを取り出し、再度入れ直してください。
- SDカードスロットの挿入口には、液体・金属・燃えやすいものなど、SDカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 録音する前に、SDカードに保存されているデータをパソコンに保存し、ポータブルラジオレコーダーで初期化して空の状態にしてからお使いください（75ページ）。
- ROMタイプのSDカード、誤消去防止、書込み禁止のSDカードは、ご使用いただけません。

ポータブルラジオレコーダーで使用できるSDカード

このポータブルラジオレコーダーでは以下のSDカードをお使いになれます

SDカード	対応
SD/SDHCカード（～32GB）	○
SDXCカード（48 GB以上）	×

すべてのSDカードでの動作を保証するものではありません。

メモリーを切り替える

1
2
3
ポータブルラジオレコーダーでは、内蔵メモリーのほかに、別売りのSDカードを使ってファイルを録音、再生、編集できます。メモリーは次の手順で切り替えます。

1 メニューボタンを押して、メニュー画面を表示させる。

2 「SDカード/メモリー切換」を選び、► 決定ボタンを押す。

3 ▲ または ▼ を押して、「内蔵メモリー」または「SDカード」を選び、► 決定ボタンを押す。

設定が完了し、元の画面に戻ります。

ご注意

SDカードを取り出すと、自動的に内蔵メモリーが選択されます。

・SDカードを初期化していない場合は、「SDカード／メモリー切換」でメモリーを切り替えたあとで、メニューボタンを押してメニュー画面を表示させて、「共通設定」→「メモリー初期化」を選びます。

・■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

主な仕様

ポータブルラジオレコーダーの仕様

容量（ユーザー使用可能領域）	8 GB（約7.20 GB = 7,730,941,132 Byte）*1*2
最大フォルダ数（1ドライブ内）	400フォルダ
最大ファイル数（1フォルダ内）	199ファイル
最大ファイル数（1ドライブ内）	4,074ファイル （フォルダ数が21の場合）
周波数範囲	・LPCM 44.1 kHz/16 bit: 50 Hz ～ 20,000 Hz ・MP3 192 kbps: 50 Hz ～ 20,000 Hz ・MP3 128 kbps: 50 Hz ～ 16,000 Hz ・MP3 48 kbps（MONO）: 50 Hz ～ 14,000 Hz
対応ファイルフォーマット	MP3 *3*4 ・ビットレート: 32 kbps ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ・サンプリング周波数: 16/22.05/24/32/44.1/48 kHz ・拡張子: .mp3
	WMA*3*5*6 ・ビットレート: 32 kbps ～ 192 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ・サンプリング周波数: 44.1 kHz ・拡張子: .wma
対応ファイルフォーマット	AAC-LC*3*6 ・ビットレート: 16 kbps ～ 320 kbps、可変ビットレート（VBR）対応 ・サンプリング周波数: 11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48 kHz ・拡張子: .m4a
	LPCM ・サンプリング周波数: 44.1 kHz ・量子化ビット数: 16 ビット ・拡張子: .wav
	独自フォーマット*7 ・拡張子: .1sa
AMラジオ受信周波数／アンテナ	531 kHz ～ 1,629 kHz フェライトバーアンテナ（内蔵）、ループアンテナ（付属）
FMラジオ受信周波数／アンテナ	76.0 MHz ～ 108.0 MHz ロッドアンテナ（本体）、FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャック経由（外部）
ワンセグTV（音声）受信チャンネル／アンテナ	13 ch ～ 52 ch ホイップアンテナ（本体）、FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブルジャック経由（外部）
スピーカー	直径39 mm

入・出力端子	・オーディオ/マイク入力(ステレオミニジャック) プラグインパワー対応　最小入力レベル: 1.0 mV ・DC IN 5Vジャック(極性統一形プラグ) ・AMラジオ用ループアンテナ接続端子 ・FMラジオ／ワンセグTV用外部アンテナ接続ケーブル用ジャック ・ヘッドホン(ステレオミニジャック) 推奨負荷インピーダンス: 16 Ω ・USB端子(micro-B端子) High-Speed USB対応 ・SD対応カードスロット
再生スピード調節(DPC)	・2.00倍速 ～ 0.50倍速: MP3/WMA/AAC-LC ・1.00倍速 ～ 0.50倍速: LPCM
実用最大出力	0.5 W + 0.5 W
電源	・DC 3.7 V、内蔵リチウムイオン充電式電池 ・DC 5.0 V、ACアダプター(付属)使用時 ・DC 6.0 V、単3形アルカリ乾電池(別売) 4本
ACアダプター使用時消費電力	・約8 W ・約1 W(電源オフ時)
動作温度	5 ℃ ～ 35 ℃
最大外形寸法(最大突起部含まず)	約215.4 mm × 124.5 mm × 57.2 mm (幅／高さ／奥行き) (JEITA*8)
質量	・約982 g(単3形アルカリ乾電池4本含む) (JEITA*8) ・約890 g(単3形アルカリ乾電池含まず) (JEITA*8)
付属品	7ページ参照
別売アクセサリー	オーディオコードRK-G136、RK-G139

*1 メモリー容量の一部をデータ管理領域として使用しています。
*2 本機で内蔵メモリーを初期化した場合
*3 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
*4 これに加えてポータブルラジオレコーダーの各録音モードで録音したMP3ファイルの再生にも対応しています。
*5 WMA Ver.9には準拠していますが、MBR(Multi Bit Rate)、Lossless、Professional、Voiceには対応していません。
*6 著作権保護されたファイルは再生できません。
*7 録音した機器のみでしか再生できません。
*8 電子産業技術協会(JEITA)の測定方法に基づいています。

最大録音時間／再生時間

最大録音時間*1*2

最大録音時間は、全フォルダ合わせて表のとおりです。

録音モード	内蔵メモリー	SD/SDHCカード				
		2 GB	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
LPCM 44.1 kHz/16 bit	12時間5分	3時間	6時間	12時間5分	24時間15分	48時間40分
MP3 192 kbps	89時間25分	22時間20分	44時間40分	89時間25分	178時間	357時間
MP3 128 kbps	134時間	33時間30分	67時間5分	134時間	268時間	536時間
MP3 48 kbps (MONO)	357時間	89時間25分	178時間	357時間	715時間	1,431時間
ワンセグTV音声録音時	134時間	33時間30分	67時間5分	134時間	268時間	536時間

*1 連続録音の場合は、付属のACアダプターが必要になります。詳しくは95、96ページの電池の持続時間をご確認ください。
*2 表記の最大録音時間は目安です。カードの仕様によって変わることがあります。

音楽ファイル最大再生時間／ファイル数*3

ビットレート	再生時間	曲数
256 kbps	67時間5分	1,006ファイル
128 kbps	134時間	2,010ファイル

*3 パソコンにある1ファイル4分のMP3ファイルを転送して再生する場合

電池の持続時間

内蔵充電池の持続時間*[1]

■ファイル再生・AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送受信時

	モード		スピーカー再生時	ヘッドホン再生時
録音モード	LPCM	44.1 kHz/16 bit	約6時間	約45時間
	MP3	192, 128, 48 kbps	約6時間	約45時間
	ワンセグTV音声録音ファイル		約6時間	約45時間
オーディオ/マイク入力			約6時間	–
ラジオ受信	FMラジオ受信		約5時間	約25時間
	AMラジオ受信		約5時間	約25時間
ワンセグTV受信			約4時間	約12時間

■マイク録音・AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送録音時

	モード		マイク録音時	FMラジオ録音（スピーカーモニター時）	AMラジオ録音（スピーカーモニター時）	ワンセグTV音声録音（スピーカーモニター時）	オーディオ/マイク入力録音（スピーカーモニター時）	FMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	AMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	ワンセグTV音声録音（ヘッドホンモニター時）
録音モード	LPCM	44.1 kHz/16 bit	約30時間	–	–	–	–	–	–	–
	MP3	192, 128, 48 kbps	約33時間	約5時間	約5時間	–	約6時間	約20時間	約20時間	–
	ワンセグTV音声録音		–	–	–	約4時間	–	–	–	約11時間

*[1] 電子情報技術産業協会（JEITA）規格による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

その他

内蔵充電池と乾電池（ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)）を併用した場合の持続時間*2

■ファイル再生・AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送受信時

	モード		スピーカー再生時	ヘッドホン再生時
録音モード	LPCM	44.1 kHz/16 bit	約20時間	約150時間
	MP3	192, 128, 48 kbps	約20時間	約150時間
	ワンセグTV音声録音ファイル		約20時間	約150時間
オーディオ/マイク入力			約20時間	–
ラジオ受信	FMラジオ受信		約20時間	約95時間
	AMラジオ受信		約20時間	約95時間
ワンセグTV受信			約16時間	約50時間

■マイク録音・AMラジオ／FMラジオ／ワンセグTV放送録音時

	モード		マイク録音時	FMラジオ録音（スピーカーモニター時）	AMラジオ録音（スピーカーモニター時）	ワンセグTV音声録音（スピーカーモニター時）	オーディオ/マイク入力録音（スピーカーモニター時）	FMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	AMラジオ録音（ヘッドホンモニター時）	ワンセグTV音声録音（ヘッドホンモニター時）
録音モード	LPCM	44.1 kHz/16 bit	約120時間	–	–	–	–	–	–	–
	MP3	192, 128, 48 kbps	約120時間	約20時間	約20時間	–	約20時間	約80時間	約80時間	–
	ワンセグTV音声録音		–	–	–	約16時間	–	–	–	約45時間

*2 電子情報技術産業協会（JEITA）規格による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

必要なシステム構成

Sound Organizerを使う場合

Sound Organizerをお使いの場合は、別冊の「Sound Organizerを使う」およびヘルプガイドをご覧ください。

Sound Organizerを使わない場合

Sound Organizerを使わずにパソコンと接続する場合や、USBメモリーとして使う場合に必要なシステム構成は以下の通りです。

OS

- Windows 8.1／Windows 8／Windows 7（Service Pack 1以降）／Windows Vista（Service Pack 2以降）
- Mac OS X（v10.6～v10.9）

標準インストール（日本語版のみ）
詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。また、自作パソコンなどへお客様自身がインストールしたものや、アップグレードしたもの、マルチブート環境、マルチモニタ環境での動作保証はいたしません。
- 最新の対応OSについては、裏表紙に記載のカスタマーサポートページをご覧ください。

以下の性能を満たしたWindowsコンピューターまたはMac

- サウンドボード：各OSに対応したもの
- USBポート
- ディスクドライブ：音楽CDを作成する場合はCD-R/RWドライブが必要です。

放送局名一覧

ポータブルラジオレコーダーには国内の以下の放送局の名前があらかじめ登録されています。この放送局名一覧は、各地域における代表的な放送局名を記載しています。（2014年7月現在）
お使いになる場所によっては放送局名が異なる場合があります。

AM

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
北海道（札幌）	NHK第1	567
	NHK第2	747
	HBCラジオ	1287
	STVラジオ	1440
北海道（函館）	NHK第1	675
	NHK第2	1467
	HBCラジオ	900
	STVラジオ	639
北海道（旭川）	NHK第1	621
	NHK第2	1602
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1197
北海道（帯広）	NHK第1	603
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	1269
	STVラジオ	1071
北海道（釧路）	NHK第1	585
	NHK第2	1152
	HBCラジオ	1404
	STVラジオ	882
北海道（北見）	NHK第1	1188
	NHK第2	702
	HBCラジオ	1449
	STVラジオ	909
北海道（室蘭）	NHK第1	945
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1440
青森	NHK第1	963
	NHK第2	1521
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
岩手	NHK第1	531
	NHK第2	1386
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
秋田	NHK第1	1503
	NHK第2	774
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
宮城	NHK第1	891
	NHK第2	1089
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
山形	NHK第1	540
	NHK第2	1521
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
福島	NHK第1	1323
	NHK第2	1602
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
埼玉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
千葉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
東京	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
神奈川	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
茨城	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530
栃木	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
群馬	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530
山梨	NHK第1	927
	NHK第2	1602
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404
長野	NHK第1	819
	NHK第2	1467
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404
静岡	NHK第1	882
	NHK第2	639
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
愛知	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
岐阜	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
三重	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
新潟	NHK第1	837
	NHK第2	1593
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
富山	NHK第1	648
	NHK第2	1035
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
石川	NHK第1	1224
	NHK第2	1386
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
福井	NHK第1	927
	NHK第2	1521
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
大阪	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
京都	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
兵庫	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
滋賀	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431
奈良	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431
和歌山	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
鳥取	NHK第1	1368
	NHK第2	1125
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
島根	NHK第1	1296
	NHK第2	1593
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
岡山	NHK第1	603
	NHK第2	1386
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
広島	NHK第1	1071
	NHK第2	702
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
山口	NHK第1	675
	NHK第2	1377
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
徳島	NHK第1	945
	NHK第2	828
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRT四国放送	1269
	RNC西日本放送	1449

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
香川	NHK第1	1368
	NHK第2	1035
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRT四国放送	1269
	RNC西日本放送	1449
愛媛	NHK第1	963
	NHK第2	1512
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRT四国放送	1269
	RNC西日本放送	1449
高知	NHK第1	990
	NHK第2	1152
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRT四国放送	1269
	RNC西日本放送	1449

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
福岡（福岡）	NHK第1	612
	NHK第2	1017
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
福岡（北九州）	NHK第1	540
	NHK第2	1602
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1197
	KBCラジオ	720
	AFN	1575
佐賀	NHK第1	963
	NHK第2	873
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
長崎	NHK第1	684
	NHK第2	1377
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
大分	NHK第1	639
	NHK第2	1467
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
熊本	NHK第1	756
	NHK第2	873
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROKラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197

地域設定	放送局名	周波数 (kHz)
宮崎	NHK第1	540
	NHK第2	1467
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROKラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
鹿児島	NHK第1	576
	NHK第2	1386
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROKラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
沖縄	NHK第1	549
	NHK第2	1125
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROKラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197

FM

地域設定	放送局名	周波数 (MHz)
北海道（札幌）	NHK-FM	85.2
	AIR-G'	80.4
	NORTH WAVE	82.5
北海道（函館）	NHK-FM	87.0
	AIR-G'	88.8
	NORTH WAVE	79.4
北海道（旭川）	NHK-FM	85.8
	AIR-G'	76.4
	NORTH WAVE	79.8
北海道（帯広）	NHK-FM	87.5
	AIR-G'	78.5
	NORTH WAVE	82.1
北海道（釧路）	NHK-FM	88.5
	AIR-G'	86.4
	NORTH WAVE	80.7
北海道（北見）	NHK-FM	86.0
	AIR-G'	83.1
	NORTH WAVE	79.8
北海道（室蘭）	NHK-FM	88.0
	AIR-G'	89.4
	NORTH WAVE	82.5

地域設定	放送局名	周波数 (MHz)
青森	NHK-FM	86.0
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
岩手	NHK-FM	83.1
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
秋田	NHK-FM	86.7
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
宮城	NHK-FM	82.5
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
山形	NHK-FM	82.1
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
福島	NHK-FM	85.3
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8

地域設定	放送局名	周波数 (MHz)
埼玉	NHK-FM	85.1
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
千葉	NHK-FM	80.7
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
東京	NHK-FM	82.5
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7

地域設定	放送局名	周波数 (MHz)
神奈川	NHK-FM	81.9
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
茨城	NHK-FM	83.2
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
栃木	NHK-FM	80.3
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
群馬	NHK-FM	81.6
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
山梨	NHK-FM	85.6
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
長野	NHK-FM	84.0
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
静岡	NHK-FM	88.8
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
愛知	NHK-FM	82.5
	ZIP-FM	77.8
	InterFM NAGOYA	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
岐阜	NHK-FM	83.6
	ZIP-FM	77.8
	InterFM NAGOYA	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
三重	NHK-FM	81.8
	ZIP-FM	77.8
	InterFM NAGOYA	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
新潟	NHK-FM	82.3
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
富山	NHK-FM	81.5
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
石川	NHK-FM	82.2
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
福井	NHK-FM	83.4
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
大阪	NHK-FM	88.1
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9
京都	NHK-FM	82.8
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9
兵庫	NHK-FM	86.5
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9
滋賀	NHK-FM	84.0
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
奈良	NHK-FM	87.4
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4

地域設定	放送局名	周波数(MHz)
和歌山	NHK-FM	84.7
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
鳥取	NHK-FM	85.8
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	78.8
	HFM	78.2
	エフエム山口	79.2
島根	NHK-FM	84.5
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM	78.2
	エフエム山口	79.2
岡山	NHK-FM	88.7
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM	78.2
	エフエム山口	79.2
広島	NHK-FM	88.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM	78.2
	エフエム山口	79.2
山口	NHK-FM	85.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM	78.2
	エフエム山口	79.2
徳島	NHK-FM	83.4
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
香川	NHK-FM	86.0
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
愛媛	NHK-FM	87.7
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
高知	NHK-FM	87.5
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
福岡(福岡)	NHK-FM	84.8
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
福岡(北九州)	NHK-FM	85.7
	LOVE FM	82.7
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	77.0
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.0
	エフエム大分	88.0
佐賀	NHK-FM	81.6
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
長崎	NHK-FM	84.5
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
大分	NHK-FM	88.9
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
熊本	NHK-FM	85.4
	FMKエフエム・クマモト	77.4
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
宮崎	NHK-FM	86.2
	FMKエフエム・クマモト	77.4
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1

地域設定	放送局名	周波数（MHz）
鹿児島	NHK-FM	85.6
	FMKエフエム・クマモト	77.4
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	81.3
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROKラジオ沖縄	80.1
沖縄	NHK-FM	88.1
	FMKエフエム・クマモト	77.4
	μ-FMエフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	83.5
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROKラジオ沖縄	80.1

TV

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
北海道（札幌）	19	1	ＨＢＣ北海道放送
	13	2	ＮＨＫＥテレ札幌
	15	3	ＮＨＫ総合・札幌
	21	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	23	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	14	7	ＴＶＨ
	25	8	ＵＨＢ
北海道（函館）	17	1	ＨＢＣ北海道放送
	14	2	ＮＨＫＥテレ函館
	18	3	ＮＨＫ総合・函館
	15	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	23	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	19	7	ＴＶＨ
	25	8	ＵＨＢ
北海道（旭川）	19	1	ＨＢＣ北海道放送
	13	2	ＮＨＫＥテレ旭川
	15	3	ＮＨＫ総合・旭川
	23	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	14	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	21	7	ＴＶＨ
	25	8	ＵＨＢ
北海道（帯広）	19	1	ＨＢＣ北海道放送
	13	2	ＮＨＫＥテレ帯広
	15	3	ＮＨＫ総合･帯広
	21	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	23	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	17	7	ＴＶＨ
	25	8	ＵＨＢ
北海道（釧路）	45	1	ＨＢＣ北海道放送
	29	2	ＮＨＫＥテレ釧路
	33	3	ＮＨＫ総合･釧路

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
北海道（釧路）	31	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	36	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	41	7	ＴＶＨ
	43	8	ＵＨＢ
北海道（北見）	22	1	ＨＢＣ北海道放送
	13	2	ＮＨＫＥテレ北見
	18	3	ＮＨＫ総合･北見
	16	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	20	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	14	7	ＴＶＨ
	24	8	ＵＨＢ
北海道（室蘭）	22	1	ＨＢＣ北海道放送
	16	2	ＮＨＫＥテレ室蘭
	24	3	ＮＨＫ総合･室蘭
	31	5	ＳＴＶ札幌テレビ
	20	6	ＨＴＢ北海道テレビ
	26	7	ＴＶＨ
	33	8	ＵＨＢ
青森	28	1	ＲＡＢ青森放送
	13	2	ＮＨＫＥテレ青森
	16	3	ＮＨＫ総合･青森
	32	5	青森朝日放送
	30	6	ＡＴＶ青森テレビ
岩手	14	1	ＮＨＫ総合･盛岡
	13	2	ＮＨＫＥテレ盛岡
	18	4	テレビ岩手
	22	5	岩手朝日テレビ
	16	6	ＩＢＣテレビ
	20	8	めんこいテレビ
秋田	48	1	ＮＨＫ総合･秋田
	50	2	ＮＨＫＥテレ秋田
	35	4	ＡＢＳ秋田放送
	29	5	ＡＡＢ秋田朝日放送
	21	8	ＡＫＴ秋田テレビ

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
宮城	19	1	ＴＢＣテレビ
	13	2	ＮＨＫＥテレ仙台
	17	3	ＮＨＫ総合･仙台
	24	4	ミヤギテレビ
	28	5	ＫＨＢ東日本放送
	21	8	仙台放送
山形	14	1	ＮＨＫ総合･山形
	13	2	ＮＨＫＥテレ山形
	16	4	ＹＢＣ山形放送
	18	5	ＹＴＳ山形テレビ
	20	6	テレビユー山形
	22	8	さくらんぼテレビ
福島	15	1	ＮＨＫ総合･福島
	14	2	ＮＨＫＥテレ福島
	27	4	福島中央テレビ
	29	5	ＫＦＢ福島放送
	26	6	テレビユー福島
	25	8	福島テレビ
埼玉	27	1	ＮＨＫ総合･東京
	26	2	ＮＨＫＥテレ東京
	32	3	テレ玉
	25	4	日本テレビ
	24	5	テレビ朝日
	22	6	ＴＢＳ
	23	7	テレビ東京
	21	8	フジテレビジョン
千葉	27	1	ＮＨＫ総合･東京
	26	2	ＮＨＫＥテレ東京
	30	3	チバテレビ
	25	4	日本テレビ
	24	5	テレビ朝日
	22	6	ＴＢＳ
	23	7	テレビ東京
	21	8	フジテレビジョン

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
東京	27	1	ＮＨＫ総合･東京
	26	2	ＮＨＫＥテレ東京
	25	4	日本テレビ
	24	5	テレビ朝日
	22	6	ＴＢＳ
	23	7	テレビ東京
	21	8	フジテレビジョン
	16	9	ＴＯＫＹＯ　ＭＸ
神奈川	27	1	ＮＨＫ総合･東京
	26	2	ＮＨＫＥテレ東京
	18	3	ｔｖｋ
	25	4	日本テレビ
	24	5	テレビ朝日
	22	6	ＴＢＳ
	23	7	テレビ東京
	21	8	フジテレビジョン
茨城	20	1	ＮＨＫ総合･水戸
	13	2	ＮＨＫＥテレ東京
	14	4	日本テレビ
	17	5	テレビ朝日
	15	6	ＴＢＳ
	18	7	テレビ東京
	19	8	フジテレビジョン
栃木	47	1	ＮＨＫ総合･宇都宮
	39	2	ＮＨＫＥテレ東京
	29	3	とちぎテレビ
	34	4	日本テレビ
	17	5	テレビ朝日
	15	6	ＴＢＳ
	18	7	テレビ東京
	35	8	フジテレビジョン

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
群馬	37	1	ＮＨＫ総合･前橋
	39	2	ＮＨＫＥテレ東京
	19	3	群馬テレビ
	33	4	日本テレビ
	43	5	テレビ朝日
	36	6	ＴＢＳ
	45	7	テレビ東京
	42	8	フジテレビジョン
山梨	21	1	ＮＨＫ総合･甲府
	23	2	ＮＨＫＥテレ甲府
	25	4	ＹＢＳ山梨放送
	27	6	ＵＴＹ
長野	17	1	ＮＨＫ総合･長野
	13	2	ＮＨＫＥテレ長野
	14	4	テレビ信州
	18	5	ａｂｎ長野朝日放送
	16	6	ＳＢＣ信越放送
	15	8	ＮＢＳ長野放送
静岡	20	1	ＮＨＫ総合･静岡
	13	2	ＮＨＫＥテレ静岡
	19	4	だいいちテレビ
	18	5	静岡朝日テレビ
	15	6	ＳＢＳ
	17	8	テレビ静岡
愛知	21	1	東海テレビ
	13	2	ＮＨＫＥテレ名古屋
	20	3	ＮＨＫ総合･名古屋
	19	4	中京テレビ
	18	5	ＣＢＣテレビ
	22	6	メ～テレ
	23	10	テレビ愛知

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
岐阜	21	1	東海テレビ
	13	2	ＮＨＫＥテレ名古屋
	29	3	ＮＨＫ総合･岐阜
	19	4	中京テレビ
	18	5	ＣＢＣテレビ
	22	6	メ～テレ
	30	8	ぎふチャン
三重	21	1	東海テレビ
	44	2	ＮＨＫＥテレ名古屋
	28	3	ＮＨＫ総合･津
	19	4	中京テレビ
	18	5	ＣＢＣテレビ
	22	6	メ～テレ
	27	7	三重テレビ
新潟	15	1	ＮＨＫ総合･新潟
	13	2	ＮＨＫＥテレ新潟
	26	4	ＴｅＮＹテレビ新潟
	23	5	新潟テレビ２１
	17	6	ＢＳＮ
	19	8	ＮＳＴ
富山	28	1	ＫＮＢ北日本放送
	24	2	ＮＨＫＥテレ富山
	27	3	ＮＨＫ総合･富山
	22	6	チューリップテレビ
	18	8	ＢＢＴ富山テレビ
石川	15	1	ＮＨＫ総合･金沢
	13	2	ＮＨＫＥテレ金沢
	17	4	テレビ金沢
	23	5	北陸朝日放送
	14	6	ＭＲＯ
	16	8	石川テレビ

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
福井	19	1	ＮＨＫ総合･福井
	21	2	ＮＨＫＥテレ福井
	20	7	ＦＢＣ
	22	8	福井テレビ
大阪	24	1	ＮＨＫ総合･大阪
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	15	6	ＡＢＣテレビ
	18	7	テレビ大阪
	17	8	関西テレビ
	14	10	読売テレビ
京都	25	1	ＮＨＫ総合･京都
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	23	5	ＫＢＳ京都
	15	6	ＡＢＣテレビ
	17	8	関西テレビ
	14	10	読売テレビ
兵庫	22	1	ＮＨＫ総合･神戸
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	26	3	サンテレビ
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	15	6	ＡＢＣテレビ
	17	8	関西テレビ
	14	10	読売テレビ
滋賀	26	1	ＮＨＫ総合･大津
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	20	3	ＢＢＣびわ湖放送
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	15	6	ＡＢＣテレビ
	17	8	関西テレビ
	14	10	読売テレビ

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
奈良	31	1	ＮＨＫ総合･奈良
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	15	6	ＡＢＣテレビ
	17	8	関西テレビ
	29	9	奈良テレビ
	14	10	読売テレビ
和歌山	23	1	ＮＨＫ総合･和歌山
	13	2	ＮＨＫＥテレ大阪
	16	4	ＭＢＳ毎日放送
	20	5	テレビ和歌山
	15	6	ＡＢＣテレビ
	17	8	関西テレビ
	14	10	読売テレビ
鳥取	38	1	日本海テレビ
	20	2	ＮＨＫＥテレ鳥取
	29	3	ＮＨＫ総合･鳥取
	31	6	ＢＳＳテレビ
	36	8	山陰中央テレビ
島根	41	1	日本海テレビ
	19	2	ＮＨＫＥテレ松江
	21	3	ＮＨＫ総合･松江
	45	6	ＢＳＳテレビ
	43	8	山陰中央テレビ
岡山	32	1	ＮＨＫ総合･岡山
	45	2	ＮＨＫＥテレ岡山
	20	4	ＲＮＣ西日本テレビ
	30	5	ＫＳＢ瀬戸内海放送
	21	6	ＲＳＫテレビ
	18	7	ＴＳＣテレビせとうち
	27	8	ＯＨＫテレビ

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
広島	14	1	ＮＨＫ総合・広島
	15	2	ＮＨＫＥテレ広島
	18	3	ＲＣＣテレビ
	19	4	広島テレビ
	22	5	広島ホームテレビ
	23	8	ＴＳＳ
山口	16	1	ＮＨＫ総合・山口
	13	2	ＮＨＫＥテレ山口
	18	3	ｔｙｓテレビ山口
	20	4	ＫＲＹ山口放送
	26	5	ｙａｂ山口朝日
徳島	31	1	四国放送
	40	2	ＮＨＫＥテレ徳島
	34	3	ＮＨＫ総合・徳島
香川	24	1	ＮＨＫ総合・高松
	13	2	ＮＨＫＥテレ高松
	15	4	ＲＮＣ西日本テレビ
	17	5	ＫＳＢ瀬戸内海放送
	21	6	ＲＳＫテレビ
	18	7	ＴＳＣテレビせとうち
	27	8	ＯＨＫテレビ
愛媛	16	1	ＮＨＫ総合・松山
	13	2	ＮＨＫＥテレ松山
	20	4	南海放送
	17	5	愛媛朝日
愛媛	21	6	あいテレビ
	27	8	テレビ愛媛
高知	15	1	ＮＨＫ総合・高知
	13	2	ＮＨＫＥテレ高知
	17	4	高知放送
	19	6	テレビ高知
	21	8	さんさんテレビ

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
福岡	31	1	ＫＢＣ九州朝日放送
	22	2	ＮＨＫＥテレ福岡
	28	3	ＮＨＫ総合・福岡
	30	4	ＲＫＢ毎日放送
	32	5	ＦＢＳ福岡放送
	26	7	ＴＶＱ九州放送
	34	8	ＴＮＣテレビ西日本
北九州	31	1	ＫＢＣ九州朝日放送
	42	2	ＮＨＫＥテレ北九州
	40	3	ＮＨＫ総合・北九州
	30	4	ＲＫＢ毎日放送
	32	5	ＦＢＳ福岡放送
	27	7	ＴＶＱ九州放送
	29	8	ＴＮＣテレビ西日本
佐賀	33	1	ＮＨＫ総合・佐賀
	25	2	ＮＨＫＥテレ佐賀
	44	3	ＳＴＳサガテレビ
長崎	15	1	ＮＨＫ総合・長崎
	13	2	ＮＨＫＥテレ長崎
	14	3	ＮＢＣ長崎放送
	18	4	ＮＩＢ長崎国際テレビ
	19	5	ＮＣＣ長崎文化放送
	20	8	ＫＴＮテレビ長崎
大分	15	1	ＮＨＫ総合・大分
	14	2	ＮＨＫＥテレ大分
	22	3	ＯＢＳ大分放送
	34	4	ＴＯＳテレビ大分
	32	5	ＯＡＢ大分朝日放送

地域設定	物理ｃｈ	リモコン番号	放送局名
熊本	28	1	ＮＨＫ総合・熊本
	24	2	ＮＨＫＥテレ熊本
	41	3	ＲＫＫ熊本放送
	47	4	ＫＫＴくまもと県民
	49	5	ＫＡＢ熊本朝日放送
	42	8	ＴＫＵテレビ熊本
宮崎	14	1	ＮＨＫ総合・宮崎
	13	2	ＮＨＫＥテレ宮崎
	16	3	ＵＭＫテレビ宮崎
	15	6	ＭＲＴ宮崎放送
鹿児島	40	1	ＭＢＣ南日本放送
	18	2	ＮＨＫＥテレ鹿児島
	34	3	ＮＨＫ総合・鹿児島
	29	4	ＫＹＴ鹿児島読売ＴＶ
	36	5	ＫＫＢ鹿児島放送
	42	8	ＫＴＳ鹿児島テレビ
沖縄	17	1	ＮＨＫ総合・沖縄
	13	2	ＮＨＫＥテレ沖縄
	14	3	ＲＢＣテレビ
	16	5	ＱＡＢ琉球朝日放送
	15	8	沖縄テレビ（ＯＴＶ）

使用上のご注意

使用場所について

運転中の使用は危険ですのでおやめください。

取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。ポータブルラジオレコーダーの故障の原因となります。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ（60℃以上）。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 窓を閉めきった自動車内（特に夏期）。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - ほこりの多いところ。
- 水がかからないようご注意ください。ポータブルラジオレコーダーは防水仕様ではありません。特にキッチンでの使用や雨や雪、湿度の多い場所での使用はご注意ください。
- 空気が乾燥する時期にヘッドホンを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、ヘッドホンの故障ではなく、人体に蓄積された静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、軽減されます。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。
- 万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ノイズについて

- 録音中や再生中にポータブルラジオレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
- 録音中にポータブルラジオレコーダーに手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

お手入れ

本体表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去や、ポータブルラジオレコーダーの故障などによるデータの消滅や破損にそなえ、大切な録音内容は、必ずパソコンなどにバックアップしてください。ただし、ワンセグTV放送を録音したファイルは録音した機器でしか再生できません。また、修理後、再生できなくなることがあります。

SDカードのご使用について

- 初期化（フォーマット）は必ずポータブルラジオレコーダーで行ってください。パソコンなどポータブルラジオレコーダー以外の機器を用いて初期化したSDカードは、ポータブルラジオレコーダーでの動作を保証しません。
- すでにデータが書き込まれているSDカードを初期化すると、そのデータが削除されてしまいます。誤って大切なデータを削除することがないよう、ご注意ください。
- SDカードは、小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 録音／再生／初期化中は、SDカードを抜き差ししないでください。故障の原因となります。
- 表示窓に「しばらくお待ちください」のアニメーションが表示されている間や、動作表示ランプがオレンジ色に点滅している間はSDカードを取り出さないでください。データが破損するおそれがあります。
- 対応仕様のSDカードでも、すべてのSDカードでの動作を保証するものではありません。
- SDカードの対応表については、http://www.sony.co.jp/sdtaiou/ をご覧ください。
- ポータブルラジオレコーダーはパラレルデータ転送には対応していません。
- ROMタイプのSDカード、誤消去防止、書込み禁止のSDカードは、ご使用できません。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - 読み込み中、書き込み中にSDカードを取り出したり、機器の電源を切った場合
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- お客様の記録したデータの破損（消滅）については、弊社は一切その責任を負いかねますのでご容赦ください。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- 端子部には手や金属などを触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。

- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用はしないでください。
  - 使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- ご使用の際は正しい挿入方向をご確認ください。

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分ご注意ください。

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。

海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

付属以外のACアダプターを使わない

家庭用電源で使用するときは、必ず付属のACアダプターを使用してください。
破損や加熱などにより、火災やけが、周囲の破損の原因となります。

通電中のACアダプターや製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音がでて耳を痛めることがあります。

・本製品の不具合により、録音や再生ができなかった場合、および録音内容が破損または消去された場合など、いかなる場合においても録音内容の補償についてはご容赦ください。
　また、いかなる場合においても、当社にて録音内容の修復、復元、複製などはいたしません。
・本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
・録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
・お客様が録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去や、ポータブルラジオレコーダーの故障などによるデータの消滅や破損にそなえ、大切な録音内容は、必ず予備として、パソコンまたはSDカードに保存してください。
ただし、ワンセグTV放送を録音したファイルは録音した機器でしか再生できません。また、修理後、再生できなくなることがあります。

ポータブルラジオレコーダーを廃棄するときのご注意

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。（「ソニーの相談窓口」の連絡先は裏表紙に記載されています。）

著作権と商標について

著作権について

- 権利者の許諾を得ることなく、このマニュアルの全部または一部を複製、転用、送信等を行うことは、著作権法上禁止されております。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録されたメディアは、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

モジュールについて

Sound Organizerは、以下のソフトウェアモジュールを使用しています。
Windows Media Format Runtime

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OSは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Pentiumは米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- SDおよびSDHCロゴはSD-3C, LLC. の商標です。

- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

索引

アルファベット

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

わ行

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには→ポータブルラジオレコーダー サポート・お問い合わせへ**（http://www.sony.jp/support/ic-recorder/）
  ポータブルラジオレコーダーに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

- **電話・FAX でのお問い合わせは→ソニーの相談窓口へ（下記 電話・FAX 番号）**
  - 本機の商品カテゴリーは［ポータブルラジオレコーダー］です。
  - お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

◆セット本体に関するご質問時：
- 型名：ICZ-R250TV
- シリアルナンバー：電池ボックス内に記載
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

◆ソフトウェアに関連するご質問時：
質問の内容によっては、お客さまのシステム環境について質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前に分かる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.jp/support/**

使い方相談窓口

フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ **0120-333-020**
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥‥ **050-3754-9577**

修理相談窓口

フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ **0120-222-330**
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥‥ **050-3754-9599**

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「 # 」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

* 4 5 4 3 5 3 3 0 1 * (2)

4-543-533-**01**(2)